

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成3年3月8日

調査者名 阿部久美子

要請番号 (046 - 91009)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 電子機器 (職種コード330) (現地公用語) Electronic Instruments	新規 交代 代日	男 / 人 女 / 人 不問 / 人	3年2次 絶対の場合 ○印で閉む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 全国労働力青年評議会 (現地公用語) National Manpower and Youth Council (NMYC)			
	2) 住所 主要都市 (マニラ市内) 約 km South Super-Highway, Taguig, M.M. 交通手段 () で 時間			
	3) 派遣内容及び予算 NMYCは今年設立20周年を向って職業訓練・技能開発に力を入れ最大規模である。訓練のみならず技能認定のための基準等も作り出し、最近はその高度な技能開発に力を入れている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) Advanced Training Center in Business, Equipment and Computer (ATC-BEC) の需要。コンピュータを導入する会社、事務所、学校などに増え、その保守・整備ができる技術者の養成が望まれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 准専門家 (現地公用語) Associate-Expert			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 コンピュータ・メンテナンス・コースのオペレーターを助けて、実際には一般のコンピュータ・メンテナンスの指導を行う。(訓練生は約10名、11-12名程度) 17トンのアビオニクス一般のメンテナンス有ります。約120時間のコースを指導			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 別紙参照			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Saverino B Burgos Jr. Manager/ATC-Be 他コンピュータ・エンジニアリング 37歳 TUP (Mr. C. Loza (24歳) 3年、52歳エンジニア)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 技術員・工学士・修了者 (25-28歳) (デジタルコース・電子コース 一年修了済)	
	7) 訓練すべき言語 (英語、その他) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) コンピュータの保守経験			
生活	生活環境：気候 () 乾季 (2月-5月) 雨季 (6月-11月)・気温 (30℃位) 任地の人口 () 人・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 () 普通・悪い 物質 () 普通・欠乏			

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 5 日
調査者氏名 渡部佳彦

052 91-007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語) ELECTRONIC INSTRUMENTS	新規	(男) 人	3年12月	
	(日本語) 330 電子機器		(女) 人		
		交 一 替	(男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION & HIGHER EDUCATION (日本語): 教育高等教育省					
② 隊員勤務先名称: TECHNICAL COLLEGE BADULLA 日本語名称(高等技術専門学校バドゥッラ校) 所在地: BADULLA 主要都市(コロンボ)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府の高等教育機関、28ある高等技術専門学校の一つ 技術者科(2年)、職工科(1年)があり、農業、自動車整備、溶接、電気、家政、金属加工、木工、 建築等幅広いコースがある。 スタッフ32名、外部講師40名、生徒1200名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟、学習棟、実習棟、農場、畜舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 電気製品の検査、修理技術、弱電機器の基礎理論					
③ 業務の形態: 電気コース(1年)で初心者対象に弱電機器の基礎理論と家電製品(主にテレビ、ラジオ)の修理、 検査技術を指導する 授業は主に実技を中心に受け持つことになる 検査のための機材は多種、多数ある					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年齢: 対象一中・高卒男女 C/P-インストラクター					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、抵抗形、電圧試験機、A/Cミリボルトメーター、デジタルマルチメーター 工具一式、他各種機材が複数つつある(主にイギリス製)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JICA研修経験者を通じJICA、JOCVについて理解があり、評価も高い 電気製品修理のニーズは高いにもかかわらず、技術者が不足しており、近郊の住民は首都まで持参で 修理している状態であり、良き人材の育成は、雇用対策、住民のニーズに貢献する					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲む): 高等専門学校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 21 日

調査者氏名 山田 俊雄

05589111

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) ELECTRONICS	新規	(男) 1 人	早1学期 年 月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION

(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: RAJAMANGALA INSTITUTE OF TECHNOLOGY (日本語名称: ソンクラ校) ^{ラジャマングラ工科大学}

所在地: (R.I.T) SOUTHERN CAMPUS ソンクラ県 ソンクラ市 主要都市(パレコク)から950キロ

③ 事業規模及び内容: 全国29校を有するR.I.Tの1校, 6学部(電気, 工業, 機械, 土木, 家政, ビジネス)を有し, 教師19名, 学生3018名. 電気学部電子科は短大クラスのため教師8名, 学生120名.

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ

② 技術の範囲: 1. 電子工学に関する一般基礎理論 2. マイコン制御による学習用教材開発 3. 電子機器(パソコン等)の修理

③ 業務の形態: 1. 教材開発, 整備 2. 未使用・故障機材, 教材の活用 3. 学生, 教師への指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象: 学生, 教師
カウンターパート: 男性, 大卒, 経験5年(新浮梁での技術研修経験者)

⑤ 現地で利用できる機材: オレロスコープ, カブトレーサー, フォトリター, デジタルシミュレーター, 16bit IBM コレバケ10台等 一応は揃っている.

⑥ 第3国人等の配置状況: なし. (過去に50CV2名)

⑦ 使用する言語: タイ語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイ南部の短大レベル職業技術系教育機関として, 主に近県15県の学生を受け入れているが, 電子科については, 他とのR.I.T.に比べてレベルが低い. この為, 隊員には, 同校電子科の質の向上に協力して欲しい.

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒以上, 経験2年以上(出来れば5年以上が望ましい).

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ ^{平成} 2年 3月 12日
 調査者氏名 山田 俊雄

055 90007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) ELECTRONICS (日本語) 電子機器 300	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1991年 平 月 時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: PIBOONSONGKRAM TEACHERS COLLEGE 日本語名称 ^{ピブーンソングラム} 教員養成専門学校
所在地: ビヤスロー 主要都市(バンコク)から400キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国36校ある教員養成校の1校。5学部(科学, 工業, 社会, 教育, 人文社会, 経営)を有し、教師数170名、学生1300名。選択科目として電子工学プログラムが行われている。教師9名、学生約60名。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ
- ② 技術の範囲: 1. 電子工学全般の理論
2. コレビエグにおけるデジタル理論、ソフトの知識
- ③ 業務の形態: 1. 教師への技術指導
2. 電子工学プログラムの見直し、改善
3. 教材整備
他。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 主として教師
カウンターパート: 男性, 46才, 修士(物理学), 経験約20年
- ⑤ 現地で利用できる機材: 32bit IBM 2701 1台, 16bit IBM コレビエグ 27台,
オロスコープ(20MHz) 2台, 他。一応は揃っているが、測定機器は
1台では足りない。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: カナ人専門家 2名 (~1990年9月まで他部門)
- ⑦ 使用する言語: タイ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教員養成学校として、本来は教員養成を目的とした機関であったが、教師の過剰, 不人気又、タイ国の急速な工業化に伴う工学部門の人気に対し、学校側も順応に動いた対応をすべく電子工学技術者(大学レベル)の養成に力を入れている。隊員には上記のたりの教育内容の充実に協力して欲しい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

25才以上, 大学以上, 経験3年以上,

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 5月 30日
 記入 昭和

調査者氏名 小暮陽一
 村上和久

05590020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Electronic Circuits	新規	(男) 1人	早い時期 年 月	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Chiang Mai University
 (日本語): チェンマイ大学(大学庁)

② 隊員勤務先名称: Dept. of Electrical Engineering, Chiang Mai Univ. 日本語名称(電子工学科)
 所在地: Chiang Mai 主要都市(バンコク)から 7/10 キロ

③ 事業規模及び内容: 電子工学科 生徒数約150名. 電子機器研究室所属の生徒は
 15名で教師2名. 秘書1名.

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の無償援助で導入したコンピューター12台, 測定器.
 (別添資料-写真参照) (文化無償)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 電子機器研究室所属の教員

② 技術の範囲: UNIX, (ETHER NET)に関する理論運用. 知識. 経験
 ソフトウェア中心だがハードに関する知識もあれば望ましい.

③ 業務の形態: 1. 現有機材の有効活用を通じた研究体制の確立.
 2. 教師との共同研究. 開発(技術移転)
 3. 学生に対する実習指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 東京工業大学工学部 博士課程卒
 日本語のコンピューターのマニュアルを読解できる程の日本語力あり.

⑤ 現地で利用できる機材: SONY NEWS, IBM PC AT COMPATIBLE, EDSON, NEC.
 NEC PC 9801 RX, オシロスコープ(20MHz), ファンクションジェネレーター(0.001Hz~1MHz)
 ロジックアナライザ, 無停電電源装置, XYプロッタ (別添資料参照)

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: タイ語(ただしカウンターパートは日本語可)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在, 学校, 官公庁, 企業等タイ社会においてコンピューターの導入
 が著しく増えている。しかしそれに伴うコンピューター技術の人的資源が追いついていないのが
 現状である。そのためにチェンマイ大学・電子機器研究室にコンピューターが導入されたので、ここ
 から将来のタイ人の電子機器の専門家を育てようとしている。そのために本隊員
 に、きめ細かに活動が求められている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒(電子科)※できれば大学院卒が望ましい。実務経験3年以上 ○UNIXに関する知識

ハード・ソフトウェアに関する電子機器全般の知識があること。

※事務局記入

64

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (149 - 91002)

記入日 平成 3 年 3 月 1 日
調査者名 米崎 英朗

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
チュニジア	(日本語) 電子機器 (職種コード330) (現地公用語) ELECTRONICIEN	新規	男 1人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ビルエイベイ青年高等専門学校 (現地公用語) INSTITUT SUPERIEUR DE LA JEUNESSE DE BIR-EL-BEY			
	2) 住所 Bir El Bey, HAMMAM-LIF 主要都市(テュニス)から 20KM 交通手段(列車)で 0.5時間			
	3) 事業内容及び予算: 89年までは、全国の「青年の家」で活動する青少年クラブ (電気・音楽・科学 etc)の先生を育成する教育・研修機関であったが、90年より新たに大学入学資格試験(バカロレア)取得者50名を入学させ、高等教育機関としての活動を開始した。			
要請概要	1) 要請理由(目的): 従来の電子クラブセンターにおける「青年の家」関係の指導の他、 (隊員が派遣されていた経緯がある)新たにつくられた電子科(仮称)における学生指導 充実させるため、学校側から要請があった。			
	2) 隊員の地位(日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) CONSEILLER TECHNIQUE			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ①「青年の家」関連では、 青少年向け電子クラブの指導・運営及び教官の再教育と情報・マニュアルの提供等、 ②電子科(仮称)については授業及び実習の補佐、また将来は卒業研究指導等も業務の 一部となろう。これに関し、テレビ・ラジオ・マイコン・デジタル等の理論及び修理、 実験、モデル回路の製作、組み立て、マニュアル準備等、弱電子分野の幅広い知識が 必要となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 全国「青年の家」の中心的機関であるため機材は比較的充実している。オシロスコープ、 仏製ラジオ実験キット、テレビ実験キット等。			
要	5) カウンターパート(人数・学歴・経歴 地位・年齢) 担当教官一名(教授資格あり) 40才位		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 上記の学生及び「青年の家」教官など。	
	7) 訓練すべき言語(仏)語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 高等教育機関としての活動を 開始する前は電子機器・システムエンジニア等の協力隊員が派遣されていた。			
	学歴、経歴、資格(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(電子科)、経歴3年以上。			
生活	生活環境: 気候(乾季 3月~10月 雨季 11月~2月) 気温(10~40℃位) 任地の人口(1.5万人)・日用品: 価格(普通)、品質(普通)、物資(普通)			

① 募集資料用

65

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 9月 4日

22791018

調査者氏名 坂井茂雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Electronics Instructor	新規	(男) 人	平成 3年 7月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute.
(日本語): 国立職業訓練校
- ② 隊員勤務先名称: St. Theresa Centre 日本語名称(セント・テレサ・センター)
所在地: Abor Volta Region 主要都市(アクラ)から150キロ
- ③ 事業規模及び内容: 身体障害者、機能回復施設として、平成元年5月にオープンしたが、現在は、健全者も受け入れている。電子コースの他、織物、服飾、木工のコースがあり、生徒の自活を目的としている。ケタホカトリック教区の指揮下にある訓練校
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 校舎2棟の他、食堂、台所、ドミトリー、礼拝堂、農場、スツツ7住宅がある。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 電子機器コースのインストラクター
- ② 技術の範囲: ラジオ、テレビ等の修理技術の教授、実習。工業高校程度の電気電子に関する授業
- ③ 業務の形態: 現在、ガーナ人の教師がおり、彼と協力して、指導するか、彼を食めて指導することになる。生徒は約20名で、身体障害者、健全者とも居る。将来的には、2年制の訓練校にする予定

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 26才で、職業訓練校卒業。JOCV隊員の生徒だった。

⑤ 現地で利用できる機材: 工具、テスター、ハンダゴテ、テレビ、ラジオ(教材)等

⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人の神父、シスター

⑦ 使用する言語: 英語 (エベ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1年前にオープンする前から、協力隊員を要請しているが、過去3回の募集とも合格者が得られず、隊員の派遣を切に希望している。近い将来24時間通電が予定されており、電気製品も増える事が予想される。また、身体障害者の自立、社会復帰を目指す意味からも、期待は非常に大である。現地インストラクターの再教育も期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(工業高校卒業以上) (ラジオ、テレビ、VTR等の修理経験がある者)

※ 事務局記入

66

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月 5日

調査者氏名

佐藤俊郎

235-89-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) ELECTRONICS (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TECHNICAL TRAINING AND APPLIED TECHNOLOGY (日本語): 技術訓練 応用科学省					
② 隊員勤務先名称: RAMOGI INSTITUTE OF TECHNOLOGY 日本語名称(ラモギ技術専門学校) 所在地: P.O. BOX 1738, KISUMU 主要都市(キスム)から12キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数570名。木工, 石工, 陶器, 農工機械, 電気機器, 裁縫及び家政科の下科が3成り, 今回対象の電気機器は90名(生徒数)である。学校の規模は約200エーカーの土地と60名のスタッフを教える。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙写真を参照。必要最少限の機材は揃っているものの, 実習を行うのに不十分と思われる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ELECTRONICS INSTRUCTOR (教師)					
② 技術の範囲: テレビ・ラジオ等の分野における技術移転。特にその分野下のメカニズムを講義及び実習とあわせて教授する。					
③ 業務の形態: 同分野における講義及び実習(教室タイプ)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート若しくは主任と呼ぶ人一人。同校INSTITUTEを卒業し教鞭をとっている。対象者は当国Sec. Schoolの卒業生。					
⑤ 現地で利用できる機材: TV, ラジオ, オシロスコープ, 周波数調整器等。 必要と思われる機材は, ほとんど当国内で購入できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 講師45名, 事務職員15名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 基本的に専門学校は数種類の科目(Departments)を掲げ, その経営に当たっているが, 各科目で生産される製品, 例えば木工科のタンス, ベッド, 机等の木工製品を売却する事によって経営資金に当てている。ついで学校は独自でその運営を行うが当国政府も指導している。隊員の技術移転が即, 学校経営に関与してくると思われる。また, それ以外の隊員業務に係る期待はかたがた大きいものと云える。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒) 電気機器に関する○経験 ○(英語)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 12月 28日

調査者氏名

郡 昭 裕

243-89-120

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
マラウイ	(現地公用語) ELECTRONIC ENGINEER (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE

(日本語): 教育文化省

② 隊員勤務先名称: EDUCATION CENTRE FOR THE DEAF 日本語名称(聾啞者教育センター)

所在地: P.O. Box 5554 LIMBE 主要都市(フリランゲイア)から25km

③ 事業規模及び内容: 1971年に開校したマラウイ唯一の聾啞者教育センターで、5才から17才までの計160名の児童に、ホリスティック・アプローチによる基本教育を行っている。70クラス、4クラス、Xインスール10クラスで教師は25名 全寮制。MAPに分校がある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 70クラス、Xインスール、聴覚テストセンター、木工室、被服室、修理室、集会室。

(2) 隊員の業務内容

ELECTRONIC ENGINEER

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 視聴覚機器(フリットス社製、補聴器、グルーポシステム等) 保守管理技術一般。

③ 業務の形態:

- ・各教室のグルーポヒアリングシステム 各生徒が持っている補聴器の点検 修理 管理を行なう。
- ・(10クラス分グルーポヒアリングシステム、補聴器約160個、アンプ等)
- ・カウンタートへの修理技術指導。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

初歩的修理技術 教師兼任技術者 1名 37才

⑤ 現地で利用できる機材:

テスター、オシロスコープ、サウンドジェネレーター、精密ドライバー等の工具。

⑥ 第3国人等の配置状況:

オランダ人 コーディネーター 1名

⑦ 使用する言語:

英語、現地語(チユワ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在、当センターには幅広い機器類に対応出来る技術者がいない。視聴覚機器の保守管理と技術指導を行なえる隊員派遣を強く望んでいる。視聴覚機器の隊員として3代にわたり、派遣されているが、機器の保守管理が主となるので、今回、電子機器の要請とした。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

1. 電子機器に関する修理経験、2年以上。
2. 専門学校卒以上。

68

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭和 元年 9 月 1 日

調査者氏名 英田 安史

257A9102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ルワンダ	(現地公用語) Ingenieur Electronique (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 3/2 派遣	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MIJEMA (Ministère de la Jeunesse et du Mouvement Associatif) (日本語): 青年共同開発省					
② 隊員勤務先名称: MERA (Manufacture Electronique et Mecanique) 日本語名称(ルワンダ電子機器工場) 所在地: Gikondo - Kigali 主要都市(キガリ)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員6名, 技師7名, 工員約50名で, 主として香港から日本の商社経由で全ての部品, 材料を免税(ルワンダ)で輸入している。アッセムブリ) X-カー7台, 又ルワンダ唯一のオーディオ総合X-カーであり, ラジオ, ケット, プンプ, スピーカーなどを製造している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: エンジニアとして工場長の指揮下に入り適宜アドバイスをこなす。					
② 技術の範囲: ラジオ, ラジオ・ケット他オーディオ製品の設計, 生産, 修理。 将来 TV 生産のためのプロジェクトが始まる予定					
③ 業務の形態: ラジオ等生産ラインの改良点の発見, 生産, 修理上の問題へのアドバイス, オーディオ製品の発案, 設計, 製造も更迭する。又, 日本の取引商社と MERA の直に入り, 技術的な事に関わりアドバイスを行ったり相手のエンジニアとの円滑化を図る。その他依頼におき技術資料の作成, 提供を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 工業高校卒の技師					
⑤ 現地で利用できる機材: 15MHz オシロ, RC 共振器, RCL ブリッジ, RF 発生器, TV PAL パターンシミュラ, 自作の電源, 自作ケーブル, テスタ 他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し 但し, 10年未満前にはカナダ, イルギーの木匠などがいる。					
⑦ 使用する言語: フランス語, キニピルワニタ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は電子関係の雑誌, 書籍, 学校など皆無であり, 電子機器産業をたてる底辺産業も発展してはいるが, 皆無に近い。MERA はルワンダ電子産業の第一人者にもかかわらず, 以上の理由で, 学習機会もなく技術向上が停滞している。従って外部より, 人, 物, 情報を導入して技術レベルアップを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒以上で 生産管理の業務経験3年以上 (現在はラジオ・プンプが主流だが TV の知識がある方がよい)					
※ 事務局記入 69					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 14日

調査者氏名 筒井 昇

273-90009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Electronic Instruments	新規 交替	(男) 人	2年12月	
	(日本語) 電子機器		(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Dar es Salaam Technical College 日本語名称(フルタイム技術短期大学)
所在地: フルタイム市内 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 1957年、中堅技術者を養成を目的として設立。土木、機械、電気、電子、検査
技術の5学科よりなり、技術者コース、7ヶ月コース、2年制コースの3つの進学コースがある。
学生数1000人、教師120人。その内電子科は学生200人、教師15人。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1985年 JICAより2.5億円の無償資金協力を得て実験用機械
を導入している。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 電子科 (Electronic and Telecom) の教師
- ② 技術の範囲: 電子一般知識、回路、コンピュータ(ソフト、ハード)、回路設計、電信等
- ③ 業務の形態: 電子科の7ヶ月コースに於て電子理論を授業し、又実験を行なう。

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は20才以上、72才未満の院内コースの
学生、2年間の実習経験がある。

⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ20台、マイクプロセッサ1台、フルタイムコース1台、
フルタイムコース19台、コンピュータ1台、2年制コース1台、11ヶ月コース1台、
2台、マイクプロセッサ2台、マイクプロセッサ1台、その他

⑥ 第3国人等の配置状況: 4名 (1名は3名、機械科、その他1名、Diploma) のフルタイム

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は機能的技術者不足に悩まされている。この中、JICAより
の援助で多数の実験用機械を導入している。これらの取り扱いに慣れた技術者を
国内に必要としている。隊員の活動に大きな期待を込めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
○ 修士以上、実務経験2年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 8月 7日

調査者氏名 考政明彦 洲崎毅浩

28390102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Electronics Engineer. (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月 3/2次隊	
(1) 配属先 → 彦阪明彦 (元/1)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Power, Transport & Communication. (日本語): 電力運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Air Services Training Institute 日本語名称(ザンビア航空学校) 所在地: P.O Box CH198 LUSAKA 主要都市(ルサカ市街)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: ザンビア国内唯一の航空関係技術者を養成する学校で1971年に設立。 工学部と学科あり JCAO のカリキュラムに沿って授業が行われる。 生徒数 70~100名(内、女性生徒 5~10名), Staff, Worker 約70名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 講義室, 実習室, 図書室, 食堂, 学生寮, 医務室。 サッカー場 バルコニー ※添付資料あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師 (Aeronautical Electronics Engineering Section)					
② 技術の範囲: 電子回路の基礎から応用まで幅広い知識と応用力。					
③ 業務の形態: 講義, 実習を担い、生徒に電子技術の指導をする。 特に コンピュータ関係の科目が中心になると見られる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒 16名 (Aeronautical Electronics Section) 平均21才。講師は卒業生で2名。					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナルコンピュータ (PC-9801RX, BASIC, FORTRAN, 2802E-23) マイクロボードマイコン, マイクロプロセッサ, AF/RF ミニコン, RCL ジェネレータ, 周波数カウンタ, DME ミニコン, SSB 送受信器。					
⑥ 第3国人等の配置状況: エリソン氏 Avionics Expert 1人 (Avionics Section)					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビアにもっともコンピュータやマイコンを使用した機材が多く導入 されており、コンピュータ関係の技術習得に熱心が高いと見られる。 しかし、ザンビア人講師は基礎的なことは多少、知っているが 実務経験が少なく講義のレベルアップを促す必要がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工学部 経験2年以上程度。特に教師(電気・電子)の経歴があれば望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 平成 2 年 10 月 29 日
 調査者氏名 日下 韶 勝 英
 杉 阪 明 彦

28390112

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Electronics	新規	(男) 1 人	03/2次隊 年 月 早期	
	(日本語) 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Power Transport & Communication
 (日本語): 電力運輸通信省

② 隊員勤務先名称: PTC Electronic Repair Centre 日本語名称()
 所在地: Lusaka 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: Repair Centerは、ザンビア各地の電話交換局から集められた交換器モジュール(カード)を修理しており、現在25人の技術者が働いている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Repair Centerの中で講師の役割(電子機器)

② 技術の範囲: 電子回路(アナログ及びデジタル)の基礎から応用まで幅広い知識と応用力、オシロスコープを利用した修理技術

③ 業務の形態: ザンビア人技術者25人をレベル別に5クラス分け、電子工学の基礎を再教育する。

1. 週 20時間位の講義
2. 講義用カリキュラムの作成
3. 教材の作成(電子工学基礎)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート的存在はデジマ7人となり、ザンビア人技術者に教える。

⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、シグナルジェネレーター、デジタルマルチメーター、DCパワーサプライ、専用カードテスト、各種工具、データブック

⑥ 第3国人等の配置状況: デジマ7人 Expert 1人

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Repair Centerで働いているザンビア人は、職業訓練校 PTC カレッジ等を卒業しているが、基礎があまり身につけていないため、簡単な故障でも時間がわかっている。そこで本事業PTTにおいて講義形式で電子工学の基礎を再教育し、修理技術のレベルアップを言いたいようである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上
 電子工学の基礎ができていない隊員から十分に業務を遂行できると思われるが、電話交換器の知識がほしい。

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 1月24日

調査者氏名 洲崎 毅浩

28391007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Electronics Engineer 電子機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	1991年12月	
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): National Council for Scientific Research.					
(日本語): 国立科学研究所					
②隊員勤務先名称: Technical Service Unit. 日本語名称(技術サービス課)					
所在地: P.O.Box CH 158, Lusaka. 主要都市(ルサカ市内)から23キロ					
③事業規模及び内容: ザンビア国における鉱工業・農業及び天然資源に関する調査、研究、製造、情報の収集及び提供を目的として、1967年に設立された。現在、食品加工・建設材料・原子力等12項目に渡る調査研究が行なわれており、研究者数約100名、ワーカー数約200名である。					
④設備概要(写真添付が望ましい): 各種調査・研究・製造に関する基礎的な設備はあるが、まだ未整備の部分も多い。管理棟、研究実験室、図書館、食堂などが利用可能である。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: Scientific Officer (市場調査員)					
②技術の範囲: 電子回路の基礎から応用までの幅広い知識と応用力。及び電子機器の修理技術。					
③業務の形態: 同研究所にある他11のセクションの使用している電子機器の修理を担当する技術サービス課では持ち込まれてくる電子機器の修理、及び各種測定器・制御装置の開発を行なっている。その中で隊員は、機器の修理業務を通じて他スタッフへの技術指導を行ない、また開発プランへの助言・指導なども行なっていく。形態としては、特にノルマがある訳ではなく、隊員が自ら独自の技術指導計画を立案し実行していくこととなる。時には一修理技術者として機器の修理作業にあたり、また時にはスタッフの技術指導教官ともなる。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 同課には課長を含めて4名のスタッフしており、何れも専門学校・大学卒で留学経験も持つが、電子回路の知識はいまだに不十分である。年齢は26才から40才。					
⑤現地で利用できる機材: Oscilloscopes, Multimeter, Power Supply, Function Generator, Data Analyser, RLC Bridge, IBM-PC Computer, Z80(CP/M) Computer など。他セクションと共用の車両1台もある。					
⑥第3国人等の配置状況: JICAから専門家(豆炭開発)1名が工業鉱物資源調査課に派遣されている。					
⑦使用する言語: 英語(公用語) ・ ニャンジャ語(現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国立科学研究所には高価な測定器等の電子機器が導入・使用されているが、操作ミスなどで故障した物が技術サービス課に持ち込まれる。しかし、スタッフの技術不足によりその大半が修理出来ずに放置されているのが現状である。そこで、スタッフの修理技術のレベルアップを図るためにも、実務を通じて技術指導が出来る隊員の活動におおきな期待が寄せられている。また、第二段階として各種機器の開発設計の技術指導も望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (理工系大卒)					
自動二輪免許があることが望ましい。					
※事務局記入					

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 2月 7日

調査者氏名 洲崎 毅浩

28391008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Electrical Engineer	新規	(男) 1人	1991年12月	
	電子機器	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 Ministry of Higher Education, Science & Technology,					
①配属先名称(現地公用語) : Department of Technical Education and Vocational Training.					
(日本語) : 高等教育科学技術省 技術教育職業訓練局					
②隊員勤務先名称 : Luanshya Trades Training Institute 日本語名称(ルアンシャ高等職業訓練学校)					
所在地 : P.O.Box 90387, Luanshya. 主要都市(ンドラ)から40キロ					
③事業規模及び内容 : ザンビア全国にある高等職業訓練学校の内のひとつで、7科にわたりクラフトマンコースを中心に訓練を実施している。訓練期間は1年6か月から2年間であり、生徒数は約200名、教員数は24名である。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 各コースのワークショップ、教室、図書館、生徒用ホステル、グラウンド、テニスコート、バレーボールコートなどがあり、設備は整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : Technical Teacher, Office Machine Maintenance and Repair Course.					
②技術の範囲 : 電子タイプライター・レジスター・コピー機器・電卓・ワードプロセッサ等OA機器の知識と修理技術。					
③業務の形態 : 生徒に対して、上述のOA機器の操作・構造・修理技術についての授業を行なうことが主な業務となるが、基礎的な段階からの指導が求められている。電気についての理論、及び実験のためのカリキュラムの作成も行なう必要があり、OA機器のメンテナンス・修理等の専門分野についてはカウンターパートと協力して白紙の状態から始めることとなる。その他、カウンターパートに対するOA機器の知識・修理技術の指導と指導要領の再検討、教材の製作等も重要な業務となってくる。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 訓練対象者は中高等学校卒業生(FormV資格)。カウンターパートは教員養成学校卒業生で、年齢は30才前後である。					
⑤現地で利用できる機材 : 機械式タイプライター、フォトコピーマシン(故障中)、修理に必要な基本的工具。					
⑥第3国人等の配置状況 : 日本・イギリス・西ドイツからのボランティアが各1名。					
⑦使用する言語 : 英語(公用語)・ベンバ語(現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 現在実施されている授業は、機械式タイプライターのメンテナンス・修理の技術指導が主であり、OA機器に関する授業は技術指導者不在のためほとんど行なわれていない。現在教鞭をとっている教師の知識はOA機器については不十分で、オフィス機械全般を担当するコースとしてはカヴァーしている分野に偏りがあるのは否めない。電気・電子の基礎からOA機器の修理指導までが出来る隊員の派遣は渴望されており、その活動に大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) : <u>理工系大学卒</u> 、 <u>教室型の英語力</u> 、電気・電子についての知識があること、及び電子タイプライター・レジスター・コピー機器等の修理経験があることが望ましい。					
※事務局記入					

74

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2年 8月 7日

調査者氏名 篠原 比呂志
ホンデユラス事務所



249-90-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデ	(現地公用語) Electronica (日本語) 電子機器 330	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Formación Profesional (日本語): 国立職業技術庁					
② 隊員勤務先名称: Oficina Regional Literel Atlantico 所在地: La Ceiba 日本語名称(インテック地区事務所): 主要都市(La Ceiba)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国の経済社会発展の基となる産業振興のために必要の技術・技能を有する人材育成を目的として職業訓練校で電子科・他にも電気・自動車・密着・機械加工木工・食品加工等があり、首都・本府と他、大小訓練センターと数十箇所を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 非常に良く整備されており、日本の工業高校程度である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(講師への助言及び指導)					
② 技術の範囲: 電気基礎 から 回路論, ティンパス論, そしてラジオから カラーテレビ, ビデオテープの修理まで					
③ 業務の形態: 電子科は2年制であり定員は16名、1教室は15人(1名は生徒募集生2年一回)である。1年目に電気回路の基礎知識を指導し、2年目にラジオから始まりビデオ機器, テレビ, ビデオテープの動作理論までを教えるとともに奥習を併せてその修理技術をも指導する。隊員の業務は現地講師に対する指導、他奥習を主体として授業を受け持つとともに授業内容の改善並びに設備の改善を推し進める。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒 40才, 大学以上の方面の技術は独学らしいが、充分の知識と経験は備えてある。					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター 電源, ホットスワッチ(20MHz 2現象), 低周波共振機, カラーテレビ信号発生機, RCL測定機, PCB製作機材, 工具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 定員が16人、今年卒業見込みの生徒がわずか10人しかいない数室ではあるが、このラセバ地区だけに限らずこの国自体に電子技術の教育機関が非常に少なく INFOP のための期待は大きい。そして、サポートしたいばかりの当科では今後の上昇がその成果が大きく左右される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) (○工業高校電子科卒以上) ①電子回路設計等に関する業務経験(卒以上), テレビ・ビデオテープの修理技術					
75					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 7 日

調査者氏名 坂田 康 隆

35290001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジャマイカ	(現地公用語) ELECTRONIC (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF Youth & COMMUNITY Development (日本語): 青年村落開発省					
② 隊員勤務先名称: VOCATIONAL TRAINING Development Institute 日本語名称(職業訓練開発校) 所在地: GORDON TOWN RD., PAPINE, KINGSTON 主要都市(キングストン市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1970年労働省の官轄下に創設。その後1977年に青年村落開発省管轄に変更。 自動車整備、建設農業機械、電気配線工事、木工、石工、溶接、電子機器、冷凍機器科の有り 生徒数250人。スタッフ(教員)25名。教員及び技術者を養成する1年、2年制の職業訓練である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アシスタント・インストラクター					
② 技術の範囲: 電子工学に関する一般基礎知識、テレビ、ラジオ、VTR、測定器等の修理技術等。					
③ 業務の形態: 電子科は2年制となっており、1年目は電気電子基礎理論を中心とし、2年目の 工業電子とサービス電子の2グループに分かれる。隊員は主に1学年(24名)に対する指導、実習 を担当すると共に、現地スタッフに対する助言、技術(特に修理技術)指導に従事する。 就業時間は8:00より4:00まで。生徒の技術レベルはあまり高くない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: スタッフは7V.9V.2名、11V.1名。 7V.9V.のうちの1名主任は、芸術技術科科学工学卒業後、実務経験3年の25才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1組2名で使用できる機材備え付けられた6台あり。各々の机には、オシロスコー プ、オーディオ・ツェネレーター、アンプ・ツェネレーター、パワー・サプライが配置されている。その他、実習用 テレビ4台、工具、修理部品、テスター等もある程度備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし。過去にPeace Corps, Cusoから派遣経験があり					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
職業訓練校は、青年村落開発省の管轄にある公立機関であり、高い給与を伴 優れた技術者を有するスタッフを雇用することは、予算上困難であるとの為、当学校の技術レベル も多少低下の傾向にある。限られた予算内で優れた技術者を確保し、協力隊員を請 入った。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒、実務経験3年以上 学歴はあまり内れないが、実務時に修理技術 が必要と。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年3月12日

調査者氏名 渡辺 順子
江 保彦

36490-010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Maquina Electronica (日本語) 330 電子機器	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	男 人 女 人 (男女不問) 1人	3年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional de Asunción (日本語): 国立アスンシオン大学					
② 隊員勤務先名称: Laboratorio Electronica de Facultad de Politecnica 日本語名称(工学部電子工学科) 所在地: センタル県サンロレンソ市 主要都市(アスンシオン)から16キロ					
③ 事業規模及び内容: 工学部は、電気、電子、コンピューター、会計コース等をもっており、3年制。 日本の工専程度の水準。(大卒となる為には、卒業後3年のコースの受講が必要であり、大学の予備校という一面がある)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験棟1棟、講義、事務棟1棟、講義棟1棟 現在コンピューター棟建設中。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子工学科講師					
② 技術の範囲: 電子工学全般、理論の指導にあたる講師は充足状態で、実験の企画、改善をする実践的指導。(アナログ、デジタル、コンピューター全般)					
③ 業務の形態: 他教授と共に、実験の指導、故障機材の修理、新しい実験の企画、改善を行なう。実験の内容はラジオ、TV、トランジスタ、ICアンプ、デジタル、コンピューター等に及び、幅広い範疇の技術が必要とする。学生の水準は必しも高くないが、他教授の知識水準は高いことあり、大卒の電子、電気専攻の理論レベルが必要となる。研究活動は行なっておらず、授業はほとんど午前中である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学在学中(5年生)の Super Técnico (工学部卒業生)で、技術は、かなり高くなり、年齢23歳					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、低周波発振器、スウェーアワージェネレーター、テスト、デジタルアオボード、電源(安定化)アオボードマイコン、ロジックアライナー、その他、SNPP(司法労働省)の経験者も使用許可がおりており、日本の工業高校、工専レベルの機材が備えられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人(年配)教授(物理実験)1名					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学工学部とはいえ、内容の充実という点では、他の職訓センター、専門学校には、及ばない。実験の内容、機材が不足しており、当大学での勉強も卒業後、お利便に立ってほしいのが現状である。このため、実際の知識技術を向上させる為の教員が必要とされており、実験機材の充実も望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学電子、電気科卒) (ラジオ、TV等アナログからコンピューター、デジタルまでの幅広い知識、技術) 語学力、指導経験、コンピューター、ソフトウェアの全般の知識、故障機材の修理が可能な実験企画能力、ラジオ、TV、通信等全般の知識、ラジオ、TV、アナログ実験の改善企画能力、ラジオ、TVの修理技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 8月 3日

調査者氏名 板橋 宏暁

36490-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
11°ラグアイ	(現地公用語) Electtonica	新規	(男) 人	1991年 8月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Ministerio de Educación y culto</u> (日本語): <u>文部省</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Colegio Técnico Juan 23 Plat</u> 日本語名称(<u>ヒラル工業高校</u>) 所在地: <u>ニェングク県ヒラル市</u> 主要都市(アスンシオン)から385キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>中等部3年 高等部3年 総生徒数400名</u> <u>高等部において普通科の他専門科程(電気、電子、機械、木工)がある。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>教室約10室、実習教室、図書室</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>電子科教員</u>					
② 技術の範囲: <u>直接生徒への実習授業をうけ持つほか、電気科、電子科教員への指導が主な業務内容である。</u>					
③ 業務の形態: <u>月~金 AM7:~11:30 PM1:15~6:40 E AM7:00~10:00</u> <u>電子科生徒への基礎教育、AM、FMラジオ回線、TV回線等の実習</u> <u>現在電子科教員がいいため、授業数、時間等は隊員が着任してからと</u> <u>なる。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>電子電気科の実習担当講師 男性2名 25~30才 技術水準は工業高卒</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>イタリア製、教育用ラジオ、TV回路盤、各種検査機器</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>なし</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>同高卒の生徒達はアスンシオン大学をはじめ各大学において評判が高く、</u> <u>実習経験が豊富なため各種機器を揃えたいとの事であるが</u> <u>より一層の技術向上と指導者養成等期待は大きい。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>(高専電子科卒以上) 教育指導経験あれば良</u>					
※ 事務局記入					

78

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1990年3月1日

調査者氏名 前田英男

36790004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
NOIL-	(現地公用語) ELECTRONICA	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 330. 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Centro Educación Ocupacional Mundo Mejor 日本語名称(ムンド・ホル・初等職訓校)					
所在地: Av. Meigs (da Chimbote 主要都市(チンボタ内)から					
③ 事業規模及び内容: 他に小中校ともつ学校法人運営の職訓校					
電子, 電気, 冷蔵機器, 溶接, 自動車整備科があり 教員数 20名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室 及 実習室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー, インストラクター					
② 技術の範囲: 電子工学に関する一般知識, TV, ラジオ 通信機器の理論実習の指導					
③ 業務の形態: ○電子科の学生(クラス 20名程度)対象に 電子工学一般の基礎知識					
特に ラジオ, TV修理に関する 実践技術及理論を指導する。					
○カウンターパートへの授業内容の 指導助言を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 男性 31才 電子科科長 経験 7年, 大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 測定器具(テスター, オシロスコープ他)					
工具, ハンダゴテ, 実験室。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国内に数多くある職業訓練に関する施設のほとんどは、					
経営困難, レベルの低下, 機材の老朽化 等問題を抱えて					
いる。その中にあり 同センターは 独自で運営を行ない, そのレベルの					
向上に努めているが, 同分野の指導内容は 年々古くなっており					
現状にもぐわぬものも出てきている。そこで今回の申請となった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○高専卒, または 大学短大卒					
・電子機器の修理経験者が望ましい					
・学校等で指導経験があればなおよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 3 年 1 月 5 日

調査者氏名 仲井儀英

247-91-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Radio Communications	新規	(男) 1 人	平成 年 月 4 1	
	(日本語) 331 無線通信機	交替	(女) 0 人 (男女不問) 0 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport & Communications					
(日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Lilongwe Microwave Station 日本語名称(リロングウェマイクロ波局)					
所在地: P.O. BOX 188, Lilongwe 主要都市(リロングウェ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: リロングウェ局は国内、国際回線の基幹無線局で Microwave, Carrier, Telegraph の3部門で構成されている。また、技術スタッフ18名により運営されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 6GH2デジタル新メインリンク(NEC), 2GH2x2(GEC), 6GH2(NERA), 450MH2x2(PLESSY), 2M, 8M, 34M, 140M, MUX, TVCodec					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Senior Technical Officer					
② 技術の範囲: 無線工学・電話網一般・電気理論					
③ 業務の形態: ここでは無線、搬送装置の保守、修理が日常業務であるが隊員としては技術指導、業務改善などのサポート的な仕事メインになる。その他物品管理や中継局などへの出張業務もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Senior Assistant Engineer 3名(実務経験15年)					
⑤ 現地で利用できる機材: Selective Level Meter, PCM Channel Test Set, Error Rate Measuring equipment, Oscilloscope, Digital Multimeter, Digital Transmission Analyzer, その他2号報告書参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在日本の有償援助によるのNECの基幹デジタルマイクロ波ルートが完成したばかりである(8月に最終試験が終わった)。これにより基幹ルートが全てデジタル方式に切り替えられたわけだがこれらを扱える人材に欠けているのが現状である。この新システムを維持していくためには早急なデジタル技術者の育成が必要である。またこの現状に合った保守体制の確立も早急な課題である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①無線、搬送装置の保守の経験5年以上。 2 無線工学、電気理論、電話網一般についての知識があること					
※ 事務局記入 SC					

青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 1月24日

28391009

調査者氏名 洲崎 毅浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Radio Engineer 無線通信機	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	1991年12月	
(1) 配属先 ↳ (前任者 63/3 志録昌宏)					
①配属先名称(現地公用語) : Ministry of Tourism, National Parks and Wildlife Service					
(日本語) : 観光省 野生動物公園保護局					
②隊員勤務先名称 : Chilanga Station (日本語名称(チランガ本部事務所))					
所在地 : P/Bag 1, Chilanga. (主要都市(ルサカ)から20キロ)					
③事業規模及び内容 : ザンビア全国で19カ所ある国立公園の自然及び野生動物の保護・管理を目的として設立されている。チランガの本部には、無線通信課・電気課・コンピュータ課・電話課が設置され、それぞれが連絡網の確立に努め、各国立公園と連携した業務を行っている。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 無線通信課は副局長の管轄下であり、通信士1名・技術士3名・上級技術士1名からなる。アマチュア無線機を業務用にしたHF無線機が設置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : Chief Radio Engineer (全国32カ所の無線局長)					
②技術の範囲 : HF無線機の修理・保守・設置、及びアンテナ等の製作・設置が主な業務である。また、それらの技術を無線通信課の技術者達へ移転する。					
③業務の形態 : 観光省野生動物公園保護局は、全国で32カ所の無線局を持つが、それらは何れも外部との通信が著しく困難である。その為、長距離用のHF無線機により各無線局を結び、業務上必要な情報の交換を行う。隊員はそこで必要とされる無線機・アンテナ等の各地への設置から保守整備技術移転までの広汎な責任を担当することになり、場合によっては一技術者として無線機の修理等も行う。また、無線通信課のシステムの改善や、隣接している関連各課との協力体制の確立なども期待されている。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 電気高等専門学校卒が2名。中高等学校卒業が3名。何れも30才前後で、技術は未熟。前任隊員の作成したテキスト等により勉強を続けている状態である。					
⑤現地で利用できる機材 : オシロスコープ・ディブメーター・LCRブリッジ・SWRメーター・カウンター等。隊員専用の事務室兼作業室が与えられるが、技術者の教育場所としては狭く使いにくい。					
⑥第3国人等の配置状況 : 外国人は居ないが、USエイド・日本小規模無償資金協力等が車両援助などで関与。					
⑦使用する言語 : 英語(公用語) ・ ニャンジャ語(現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 国際市場における銅価格の下落以来、経済的に低迷の一途を辿りつつあるザンビアでは、観光資源の開発は外貨獲得のために非常に期待の持てる分野であり、これへの協力はザンビア国の発展の為に極めて有効である。観光省野生動物保護局へは既に2期に渡って無線通信機の隊員が派遣されており、隊員支援機材という形でいくつかの無線機も導入され、各無線局との通信連絡体制の改善に貢献してきているが、諸々条件の改善の中で隊員はHFに限らずVHF帯無線機も含めたより幅広い協力を求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) : <u>②級無線技術士</u>					
物事に積極的な人 ・ 逆境にあっても困難を克服出来る創意工夫に満ちた人					
交渉力 ・ 現地語に対する適応力(学習意欲)					
※事務局記入 81					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 8 月 1 日
 調査者名 米里吉則

要請番号 (419-91-001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
西サモア	(日本語) 無線通信機 (職種コード 331)	新規 交替 初代目	男 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Radio Communication		女 人 不問 1人	
配属先概要	1) 勤務先名 西サモア航空局 (現地公用語) Western Samoa Airport Authority			
	2) 住所 主要都市 (Apia) から 28 km Faleolo International Airport 交通手段 (車) で 0.5 時間			
	3) 事業内容及び予算 管制塔スタッフ 10名, 電身設備下スタッフ 5名, 無線設備スタッフ 3名 2,700m の滑走路が 1本有り。日に 10~20回 の飛行機の発着がある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 役務提供型の要請: 空港における無線設備は航空機航行の安全に密着したものが非常に重要なものである。これらの設備の保守・修理のできる人材が不足しており、あわせてこれらの設備のほとんどが日本製であることから隊員の要請となった。人材も期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語)		(現地公用語)	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 修理出張型及び本庁勤務型。 各種航空用無線設備の点検・修理及び HF/VHF帯無線電話設備の保守及び修理を行なう。また空港内放送用の PA施設などの電気機器の保守もあわせて行なう。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) オシロスコープ, マルチメーター, ILS, DME, VOR, NDB, HF帯無線電話設備 (2system, 各出力 1KW), VHF帯無線電話設備 (8ch, 1REP), 空港用放送機器 (AMP x 1, MIC x 1)			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定されない		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフは 3人であるが マネージャーだけがニュージーランドで無線通信の教育を受けている。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 無線設備の保守経験者。無線資格。			
生活	生活環境: 気候 (乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (25~35 ℃位) 任地の人口 (3万5千人) ・日用品: 価格 (高い) ・普通 (安い) ・品質 (良い) ・普通 (悪い) 物資 (豊富) ・普通 (普通) ・欠乏			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 3年 2月 1日

調査者氏名 森 寛蔵・米屋吉則

要請番号(419-91-002)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) Radio Communication	新規	(男) 人	3年12月 2次隊	
	(日本語) 331 無線通信機	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Post and Telecommunication Department (日本語): 郵政省					
② 隊員勤務先名称: Radio Work Shop 日本語名称(無線保全所) 所在地: Maluafoa, Apia 主要都市(Apia) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 西サモア国内(一部,地上系,国外)の公衆電気通信設備及び海軍無線,陸上移動無線設備とそれらの電力設備の保守及び建設					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) ⊕無線設備: V/UHF帯多重電話回線(4ルート), VHF帯単一chルラル通信(32端末), HF/VHF帯海軍無線, VHF帯陸上移動無線(15端末, 2REP局) → 下欄に続く*					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technicianと同等。					
② 技術の範囲: HFからUHF帯までの単一ch及び多重無線設備及びテーゼル発電機等の電力設備の保守及び修理技術					
③ 業務の形態: 修理出張型。故障の発生に接し, 端末等へ送付, 現地にて故障探索, 修理とその指導を行う。作業のほとんどは各村にある公衆電話であるVHF帯単一chルラル通信設備に関するもので全体の約70%。残りはその他の設備に関するものである。11泊17日この半は電力設備に関するものである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 無線に関してはホラホ 種いていふサモア人 Technicians 全員である。電力に関してはホラホ 種いていふ経験に基づき基礎技術の知識はあるが, 多くは日常の作業にこの程度である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 周波数計, 電力計, レベル計, テストオシロスコープ, スクエア波DC電源, ティップメータ, 比重計, 充電器等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 2名のみ					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 雖島国にとって無線通信設備とそれを支える電力設備は重要なものであり, これらの保守, 修理のできる人材が不足しており, その技術力にまだ低い位であり, 隊員の要請とされた。また, 今後, ティゼル無線設備とそれに伴う電力設備が導入される為, その指導も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>テーゼル発電機の保守経験者</u> , 英語力 <u>無線資格</u>					
* (1)-(4) 設備概要の続き ⊕ 電力設備: ティゼル発電機(中継所6局, 本局1局), ソラー発電設備(ルラル通信の端末と2中継所)及び蓄電池					
※ 事務局記入					

83

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月 11日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)

03/87-108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Computers	新規	(男) 1人	90年 7月	
	(日本語) 電子計算機 (332)	交替	(女) 人 (不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語) :	Ministry Of Education, Malaysia	
(日本語) :	マレーシア教育省	
② 隊員勤務先名称 :	Politeknik Ungku Omar, Ipoh	日本語名称 (併-技術工学短大)
所在地 :	Jalan Dairy, 31400 Ipoh, Perak	主要都市 (併-市内) から 5 ㎞
③ 事業規模及び内容 :	中堅技術者の養成を目的として1969年に設立された、当国では最も古い工学短大である。生徒数は約2000名。年齢18~21才程度。中高等学校卒以上。就業期間は科によって異なるが2年半と3年のコース。電気科の他、機械、船舶、建築等の科がある。全国5工学短大の中心的存在で	
④ 設備概要 :	近代的な学校校設備が整っている。	あり、すでに隊員の派遣歴も長い。技術教育設備としては申し分ないとおもわれる。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位 :	コンピューター指導員 (現地講師と略 同格)	
② 技術の範囲 :	コンピューターのハードウェア、ソフトウェア。特にハードウェアの障害修理について有能であること。その他、電気一般 (通信、強電、電気磁気学、自動制御、電気計測等) の知識を有すること。	
③ 業務の形態 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習場において、生徒に対し、コンピュータ(ハード、ソフト)、電気・電子実習指導。 ・ 週 15~20時間程度 (学期、時間割によって異なる) の授業をもつ。 ・ 当科講師、指導員に対し、機材修理技術、プログラムな電子機器設計、製作指導の助言も要求されている。また、実習内容、実習指導書の見直しも必要。 ・ 就業時間 8:00-16:15, 原則として土、日は休日 (土曜出勤も場合によりある) 	

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢 :

特定のカンターパートはいない。同僚の実習指導員は同校卒業生。講師は殆どが大卒。

⑤ 現地で利用できる機材 :

富士通, NEC, アップル, 岩通のコンピュータ、マイクロプロセッサシステム、ロジックトレーナー、各種オシロスコープ、ソフト(データベース、ワードスター、ハスカル、MS-DOS、ロータス123等) AUTO-CAD、ロジックテスター等。

⑥ 第3国人の配置状況 :

現在、JOCV以外にはなし。

⑦ 使用する言語 :

マレーシア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :

現地側教師は理論面において、高度な知識があるものの、実技、実務経験が乏しく、実務経験豊富なJOCVの助力を求めている。しかし、教師側に新技術を学ぶ意欲が低いのも事実。当国でのコンピュータ技術者の需要は高まる一方、その技術教育において、有能な人材が育たない現状である。学校側より成果の高い技術移転を期待されているが、現場ではその方法に工夫が必要である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)

- ・ コンピュータ(修理経験5年以上) プログラム開発経験,
- ・ 専門学校卒程度, 30才前後が望ましい。

※ 事務局記入

84

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 山田 俊雄

05590008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) COMPUTER (日本語) 電子計算機 332	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: UTTARADIT TEACHERS COLLEGE 日本語名称 (ウタラティット教員養成専門学校)
所在地: ウタラティット市 主要都市 (イレコク) から 500 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国 36 校ある教員養成校の 1 校。科学、教育、人文社会、経営の 4 学部を有し、教師数 150 名 (常勤)、学生 2200 名。科学部 コンピュータ専攻は、教師 4 名、履習学生 140 名。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ
- ② 技術の範囲: 1. コンピュータに関する理論 (ハード, ソフト)
2. 少なくとも BASIC, COBOL, パスカルの修得、指導出来ること。
- ③ 業務の形態: 1. 学生への指導
2. 現行カリキュラム見直し、改善整備
3. 教材開発
4. 学期休業中層を利用して、講習会を開催
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 学生
カウンターパート: 男性, 40才, 修士 (コンピュータ専攻), 経験 7年
- ⑤ 現地で利用できる機材: 16 bit IBM コンピュータ (XT) 30 台他。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: CVSO 1 名。
- ⑦ 使用する言語: タイ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コンピュータ専攻科は、1986年に科学部に新設されたが、技術の進歩が早く、それに合った教育を行う必要があると共に、学生の履習者も多くなってきている。このため技術進歩、社会ニーズに合った効率的な教育を行っていく為に協力して欲しい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
25才以上, 大学以上, 経験 3年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 3年 2月 15日

調査者氏名 井上和久

0559/004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Computer	新規	(男) 人	3年12月	
	(日本語) 332 電子計算機	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Sakon Nakhon Teachers College 日本語名称(教員養成専門学校)
所在地: サコンナコン県 サコンナコン市 主要都市(バンコク)から 700 キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に36校ある教員養成専門学校の1校, 学生数1,500人.
教師数20人, 科学部コンピュータ科 学生50人, 教師3人

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: コンピューター科 教師

② 技術の範囲: 基本的なハードウェアの知識(回路設計, 修理)及び電子全般の保守経験

③ 業務の形態: (1) コンピューター科教師に対して回路設計, 修理の知識伝達
(2) ハードウェア部門の教材作り.
(3) コンピューター科 学生50名に対してマイクロコンピュータの取り扱い指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

チェンマイ大学工学部卒, 42才, ソフトウェアの知識は充分だが, ハードウェアは初級

⑤ 現地で利用できる機材: IBM PC/XT Compatible

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人英語教師 1名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイ社会は急速なコンピューター化が推進されており, 公共施設, 会社, 工場等コンピューターが広く導入されてきているが それにとまらぬ技術者(特にハードウェア部門)育成が追いつかない状況であり, 隊員には するための教師・学生に対するコンピューター教育 のためのレベルアップが期待されている.

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

経歴 3年前後, 専門学校卒(電子関係)

平成3年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 7月 11日

調査者氏名 辻 政信
前園由美子

36790104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ペルー	(現地公用語) Computación	新規	(男) 人	平成 3年9月	
	(日本語) 332 電子計算機	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

1) 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION, INSTITUTO SUPERIOR TECNOLOGI
(日本語): 教育省 高等技術教育局

2) 隊員勤務先名称: I.S.T. "República Federal de Alemania" 日本語名称(西ドイツ高専)
所在地: Av. Elvira García y García #755, Chiclayo 主要都市(リマ)から北西770km

3) 事業規模及び内容: 全学生数約2000名, 教員数約150名, 職員数約50名
情報工学科, 電子工学科, 電気工学科, 自動車機械工学科, 生産機械工学科, 会計学科,
経営工学科, 看護学科の8学科からなる。昼夜2部制, 修業年限3年の国立工科高専である。

4) 設備概要(写真添付が望ましい): 情報工学科は1990年4月に設立し, 同年6月に計算機室が雇用を開始し
現在 学生は1年生139名が在籍している。来年度以降, 計算機室を増す計画もある。

(2) 隊員の業務内容

1) 隊長の業務上の地位: 情報工学科 教授 (学科長のアドバイザー)

2) 技術の範囲: 情報工学全般。特に技術分野でのコンピュータ利用

3) 業務の形態: 隊員は次の業務を行う。

1. 教員に対するセミナーの開催
2. デモンストレーションを目的とするプログラム開発
3. 教育用テキストの作成(カウンターパートとの共同作業)
4. 講義の担当(科目については着任後, 相談の上決定する。)
5. 学生の計算機演習指導

4) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生のレベルは日本の短大に相当する。(18才-25才)
カウンターパートは 大学卒(文系, 理系), 高専卒の教員と助教であり, 学科長を含めて現在4名である。その他に秘書

5) 現地で利用できる機材: IBM-PC/XTコンピュータ(2FDD) 6台 プリンタ-1台
ソフトウェアは pascal, コンパイル, マクロアセンブラなどと事務処理の一般的なものを利用可能
TRS-80II (BASICマシン) 5台 FDDユニット1台 プリンタ 1台

6) 第3国人等の配置状況: 電子工学科に1名 協力隊員がおり平成3年11月まで活動の予定。

7) 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本高専の情報工学科は90年4月に設立されたばかりである。現在,
学生は1年生のみであり演習はBASICを使っているが, 次年度以降, 他の言語を使った比較的高度な
演習を行う予定である。教員は大学でひとつの専門を修得した後, 私立の高専の情報工学科で学んだ
人が多い。しかし, ペルーでは情報工学は立上ったばかりであり優れた教員が不足している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- 大学 学部卒業以上。
- 情報工学科または電子工学科で計算機を専攻していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00491005

記入 平成 2 年 8 月 21日

調査者氏名 丸山 治美 (調整員)
袴田 芳郎 (電子機器)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Electronic Engineer	○新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	平成 3年 7月	
	(日本語) 視聴覚機器				
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Communication, Dept. of Information.					
(日本語) : 通信交通省、広報局					
②隊員勤務先名称: Bhutan Broadcasting Service (BBS) 日本語名称 (ブータン放送局)					
所在地: Thimphu, Bhutan. 主要都市 (ティンブー市内) から 0 キロ					
③事業規模及び内容: 唯一の国営ラジオ放送局。 SW、FMで英語、ゾンカ語、シャジョップ語、ネパール語のラジオ放送を平日4時間、日曜6時間行う。					
職員52名 (内、技術者15名): 出力・SW50KW、FM10KW。					
④設備概要: スタジオ、送信室、編集室、機器修理室、事務室等 各1。					
90年末使用予定の新局舎内: スタジオ4 (各部屋にアナウンサーコンソール設置)、ダビングルーム2、機器修理室1、事務室 多、その他のコンソールとスタジオ機材 多					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: エンジニア					
②技術の範囲: 電子機器 (主にオーディオ機器) の保守・修理ができること。					
③業務の形態: ①放送局内オーディオ機器 (オープンリールテープレコーダー、マイク、スピーカー、ミキサー等: STUDER スイス製、MELTRON インド製) の保守及び室内配置の完成 ②局内修理部門の開設・整備 ③局内職員にオシロスコープ、オーディオシグナルジェネレーター、トランジスターチェッカー、ロジックプローブ等検査機器の使用方法を教授 ④初心者向けトレーニングコース及びBBS中堅技術者向けトレーニングコースの設定と教育をおこなう。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: (対象者) 工業型職業訓練高・10学年卒。 (カウンターパート) 電気系短大卒。25才。オーディオ機器保守操作経験5年。					
⑤現地で利用できる機材: オシロスコープ (リーダー 20MHz、岩通40MHz)、オーディオシグナルジェネレーター2、オーディオアナライザー1、周波数カウンター2、テスター2、AM Modulation Monitor 1、Audio Volt Meter 1、トランジスターチェッカー1、一般電気修理工具					
⑥第三人等の配置状況: UNV 1名 (シンガポール人)					
⑦使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新局舎の完成を待って、放送時間を週42時間にのばし、出力を上げるなど、放送増強の予定ではあるが、局内の電子機器を修理できる技術者は慢性的に不足している。職訓 (電気科) 卒のスタッフは一応の基礎知識はあるものの技術的には不十分であり、彼らへの実践的な訓練が望まれている。日本 (NHK等) にて研修経験のあるスタッフもあり、新局舎の効率良い使用方法等、日本人技術者への期待は非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件○印)					
○経験3年以上 (特にオーディオ機器) ○高専卒以上					
※事務局記入					

88

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 藤 和 2年 0月 20日

調査者氏名 藤谷浩至

028900/0

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Maintenance of TV Equipment	新規	(男) 人	90年11月	
	(日本語) 視聴覚機器 (333)	交替	(女) 人 (男女不問) /人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Information & Culture
(日本語): 情報文化省

② 隊員勤務先名称: Lao National Radio & Television 日本語名称(国営ラジオ・テレビ局)
所在地: ヴィエンチャン市内 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: テレビ放送は昨年12月に開始。現在はヴィエンチャンにテレビ局があり
ヴィエンチャンの放送は1日3時間。ラジオは68年より。全国に8局あり。33ヴィエンチャンでは
2チャンネルを放送。1日のラオス語 14本/日、その他は外国語放送。テレビ局のスタッフは70名で

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添参照 55政府機は27名

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術部門のアドバイザー

② 技術の範囲: 放送用のカメラ、ビデオ、編集機等の保守(ほとんどの1人1機)

③ 業務の形態: 国営ラジオ・テレビ局のテレビ部において、5名のメンテナンス担当スタッフとともに
放送用機器の保守を行うと同時に他のスタッフに対して保守に関する技術
指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 5名中大卒者は2名。平均は大学前後。
1名はJICA研修員として89年7月より3ヶ月NHKで研修を受けた。

⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: ラオス語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国営テレビ局の創設時に1人製の機器を購入したものの、こまごまは
保守の技術や予算が不十分だったため、3割の機器が故障したままである。これが画像の
質にも影響を及ぼしている。今後、放送時間の延長等の計画を実施すにあたってメン
テナンス部門を強化したいとの強い要望がある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
放送用機器の保守経験 5年以上 (経験があれば学歴は問わない)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和1991年2月8日

調査者氏名 末藤 俊彦

13191002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	Audio-Visual 複聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1992年1月 なるべく早く	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Culturelles (日本語): 文化省					
② 隊員勤務先名称: Theatre National Mohamed V 所在地: Rabat (ラバト) 日本語名称(国元): 国元ハムド五世劇場 主要都市(ラバト)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 劇場(ミュージカル、音楽、劇など)公演している国立劇場であり、観客席約500。音響設備はほとんどそろっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ライト、ミク、舞台、観客席、ステージボックス、スピーカー、テープレコーダー、エコーラッサー、カセット、コンプレッサー					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師(エンジニア)					
② 技術の範囲: 音響設備(主にヤマハ製品)を中心として、あがりの設備機材の使用法などの指導と、故障した時の修理技術					
③ 業務の形態: 毎日この劇場で仕事し、設備機材の使用法、修理方法を教える。月～金は仕事で、土日は休みである。ただし土日も多い時は仕事である。8:30～12:00、14:30～18:30が勤務時間である。劇、ミュージカルなどが開催される時は、あがりの音響設備を使用することになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは2人、2人ともエンジニア。41才(フランス留学3年) 32才(技術学校2年)					
⑤ 現地で利用できる機材: 劇場にそろえられている設備機材はあがりで使用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: いない。					
⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語、英語(少し)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般的にモロッコでは、音響設備の使用法及び故障時の修理等が困難であるので、JOLVが期待されている。しかも設備が日本製(ヤマハ)が多いので、隊員にかたりの期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学で専門(音響設備)を学んでいる人、実務経験が3年以上、ヤマハに詳しいことが必要である。					
※ 事務局記入 90					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 1 日
調査者名 米崎 英朗

要請番号 (149 - 91003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
チュニジア	(日本語) 視聴覚機器 (職種コード 333) (現地公用語) AUDIO-VISUEL	新規	男 1人	3年3次 絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ビルエイベイ青年高等専門学校 (現地公用語) INSTITUT SUPERIEUR DE LA JEUNESSE DE BIR-EL-BEY			
	2) 住所 Bir El Bey, HAMMAN-LIF 主要都市(チュニス)から 20KM 交通手段(列車)で 0.5時間			
	3) 事業内容及び予算: 89年までは、全国の「青年の家」で活動する青少年クラブ (電気・音楽・科学 etc)の先生を育成する教育・研修機関であったが、90年より新たに 大学入学資格試験(バカロレア)取得者50名を入学させ、高等教育機関としての 活動を開始した。			
要請概要	1) 要請理由(目的): 従来の視聴覚機器クラブにおける「青年の家」関係の指導の他、 新たにつくられた視聴覚機器科(仮称)における学生指導を充実させるため、学校側から 要請があった。			
	2) 隊員の地位(日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) CONSEILLER TECHNIQUE			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 視聴覚教材の作製(おもに VTRの編集)及び機器の保守・操作に関し、「青年の家」の教官・青少年および視聴覚 機器科の学生に対し授業・実習・研修・指導補佐を行う。同業務に必要な技術として 電子工学に関する基礎理論、TV-VTRの回路理論に精通しているとともに各種機材の 修理技術を有する事が望まれる。その他、機材修理の経験等。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) VTR機器(PAL, SECAMシステム、VHS)各種、スタジオ、編集室。 今後、仏等の援助で機材は充実する予定である。			
要	5) カウンターパート(人数・学歴・経験 地位・年齢) 担当教官一名(修士取得者)、40才位		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 上記の学生及び「青年の家」教官など。	
	7) 訓練すべき言語(仏)語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 高等教育機関としての活動を 開始する前は、電子機器、システムエンジニア等の協力隊員が派遣されていた。			
	学歴、経験、資格(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(実務経験3年以上、TV-VTRの修理経験)			
生活	生活環境: 気候(乾季 3月~10月 雨季 11月~2月) 気温(10~40℃位) 任地の人口(1.5万人)・日用品: 価格(普通)、品質(普通)、物資(普通)			

① 募集資料用

91

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 誠 2年 2月 28日

調査者氏名

宮川 誠, 三浦 敏

22790006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Audio-Visual-Equipment (日本語) 視聴覚機器 (333)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 4月	
(1) 配属先 (62/3, 宮川誠)					
① 配属先名称(現地公用語): Ghana Broadcasting Corporation (日本語): ガーナ放送公社					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称() 所在地: 首都 アクラ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都及び各リージョナルオフィス・ステーションを配し、短波3ch FM3ch, テレビ(PAL-B)1chの放送を行っている。1986年日本政府よりラジオの一部、テレビ全体のリハビリを受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙					
(2) 隊員の業務内容 (テレビ技術技士)					
① 隊員の業務上の地位: Television Technical Services Engineer					
② 技術の範囲: 放送機器ハード全般					
③ 業務の形態: VTR 及び カメラセクションのメンテナンススタッフと共に機材の保守及び取り扱ひについて指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 基礎的な電気知識は持っており数名は日本・カナダ・イギリス等で研修を受けている。高等学校以上、20~50代対象					
⑤ 現地で利用できる機材: 計測器, 工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 援助により設置された機器を維持していくことに対する不安を持っており、継続して保守指導の受けを要請。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (保守)					
① 高専(工科電子科)以上 ② 放送機器の業務経験 特にSONY 3/4 inch, 1 inch VTR 及び NEC カメラ NC-37を熟知していること 望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 平成 2年 2月 28日

調査者氏名 月井 芳之
天木 幸彦

261-90013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Audio-Visuel (日本語) 視聴覚機器	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	9/年 /月	
(1) 配属先 <u>Ministère de l'Éducation Nationale</u>					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Direction de l'Alphabétisation et de l'Éducation de Base</u> (日本語): <u>文部省文盲教育局</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Service Audio-Visuel</u> 日本語名称(オーディオ・ビジュアル課)					
所在地: <u>ダカール</u> 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>文盲教育推進の統括機関であり、文盲教育のための教科書視聴覚教材などを製作、地方関係者の指導を行っている。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>旧からの文盲無償貸与機材(1980年) 取材用機材</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>視聴覚機材担当技術者</u>					
② 技術の範囲: <u>VTR機材を使用したソフト作成、機器機材の保守整備、写真の現像、etc</u>					
③ 業務の形態: <u>ダカールの事務所にて通学業務、文盲教育局主催の催物取材、資料づくり</u>					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>1名 VTR操作はできるが、保守はまたできない</u>					
⑥ 現地で利用できる機材: <u>VTR 8mm フロジクワ、スライド映写機、写真DPIE</u>					
⑦ 第3国人等の配置状況:					
⑧ 使用する言語: <u>フランス語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>文盲撲滅キャンペーンなど国民教育のための視聴覚教材が技術者不足のため十分活用されていない。協力隊員には、こうした機材の有効的な活用とセネガル人スタッフへの技術移転により効果的な教育運動展開のきっかけとなることを期待している</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>VTR機材の保守経験(2年以上あれば望ましい)</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

~~28588111 (ハラレ市)~~
28588112 (ブラワヨ市)

記入 昭和 63 年 11 月 日

調査者氏名

中垣長 貞 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジンバブエ	(現地公用語) Television Broadcasting (日本語) 333視聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2人	年 月 3/2次隊	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Zimbabwe Broadcasting Corporation
(日本語): ジンバブエ放送公社

② 隊員勤務先名称: Zimbabwe Broadcasting Corporation 日本語名称(ジンバブエ放送公社.)
所在地: ハラレ市およびブラワヨ市 主要都市(ハラレ)から約420キロ

③ 事業規模及び内容: 1981~2年にかけて、仏政府の協力で設立された。ハラレとブラワヨに放送のやり取りあり、他に全国に18の放送中継ステーションがある。テレビ(エ・チャンネル)とラジオの、ニュース、ドラマ等の制作・放送を行っている。年間の予算は3500万。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ジンバブエエドール(約25億)のうち半額は技術関係、テレビ関係の(写真参照、ハラレ) スタッフ(技術系)は15人、他に学生の実務研修者が12人いる。

(2) 隊員の業務内容 同じく、ブラワヨの場合、技術スタッフは9人、学生の研修者は4人いる。

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 1. VTR か、2. カラーカメラか、3. テレビの修理か1つの技術者(保守、操作)ができること。これらの技術の優先順位は7か最も高く順に2、3、1である。

③ 業務の形態: 上記の技術のうち、隊員の得意とする分野を中心にテレビ放送・番組制作に関係するから視聴覚機器の保守・管理を行う。場合によっては機器の操作も行う。また、実務の現場において、研修を受けるとして研修生として1年間の学業に実務指導を行う。学生は、同公社から給食を支払われており、3ヶ月のローテーションである。ハラレの学生は、12人、ブラワヨは4人である。

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: (18~22才) (技術部門の長は)

対象者 大学で23の technician および、実務研修の学生) に対する指導 (日本に9ヶ月研修)

⑤ 現地で利用できる機材: 1. VTR ソニー-BVU 800, BVU150, BVU 50 / Ampex 1414C - Formar 2, カラーカメラ: Thomson CSF / ソニー-BVP 300/330 3 テレビ Thomson CSF. (機材は、ハラレ、ブラワヨ共に同じ)

⑥ 第3国人等の配置状況: 11名 (東欧圏の人で同国に帰化した人がある、又番組制作)

⑦ 使用する言語: 英語 作肉係でイム人ホラニアいる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同公社の技術部門の長は、9ヶ月日本(NHK)で研修を受けたことがあり、日本のテレビ技術関係のかなりレベルを知っている。一方、同公社の放送のやり取りハラレ、ブラワヨには、日本製の機器が入っているため、国産の視聴覚機器の保守および操作等の実務を行う他に、毎年技術者育成に際し実務指導も行ってほしいとして隊員を養成していることである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業以上、経験(大学2年経過後、短大卒4-5年経)

94

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成3年3月14日

調査者名 宮澤敏章

要請番号 (413-90016)

国名	職名	区分	性別・人数	派遣希望時期
PNG	(日本語) 視聴覚機器 (職種コード333) (現地公用語) Audio Visual Equipment	新規交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 教育省 ポートモリスエー教員研修所 (現地公用語) Department of Education Portmoresby Inservice College.			
	2) 住所 Ministry of Education, Dept of Education 要都市 () から km Educational Television Unit private Male Bap 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 PNG各州々立の職業訓練校教員。技術向上訓練を目的として設置された教育省直轄の研修所である。自動車整備、家政、木工デザイン等6コースが設けられ、各コース30名程の教員を3ヶ月の合宿制にて受け入れを行っている。運営管理はすべて教育省にて行われている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 校内に研修用としてビデオスタジオが併設されている。研修中の教員は自ら指導方法としてビデオを用いて教えることを目指している。午前、午後に分けてビデオ編集機、スタジオ設備が使用される。これから機材の採集整備が必要不可欠である。故障機材の整備技術者がいないため要請。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技師 (現地公用語) Audio Visual Section officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 視聴覚機材、特にビデオカメラ、ビデオデッキ、テレビの修理技術が必要である。それらに付随する機材の修理が必要である。以前より仲立人コンラクターが技術者として入っているが、使用機材がJVC、SONYの録音用機材が多いため、専門的知識の不足により故障障害となっている。故現地スタッフへの技術指導の重要性を業務として期待している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) SONY 録音用機材 8 set (一部使用不能、故障中) (EDITTING VOCESTOP, 特殊効果 SEG 2550P, 録音卓 RM 440等)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 仲立人コンラクター 2名 専門学校卒 現地人スタッフ 年令 22才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現地スタッフ 1名 専門学校卒、電気科を卒業しているがビデオ機材整備に専門的知識には乏しい。	
7) 訓練すべき言語 (英語、ポリ語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同校にはインストラクターとしてアメリカ人、オランダ人、ドイツ人等が8名コンラクターとして働いている。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒、経験2年以上、ビデオテレビの修理技術があること。			
生活	生活環境：気候 (乾季 9月~1月 雨季 2月~8月)・気温 (28℃位) 任地の人口 (12万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日

調査者名 大野 政義

要請番号 (413-91005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
P.N.G	(日本語) 視聴覚機器 (職種コード 333) (現地公用語) Audio-Visual Technician	新規 交代 代目	男 1 人 女 人 不問 人	3 年 3 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 Papua New Guinea University of Education (現地公用語) Department of Languages & Literature, University of Papua New Guinea
	2) 住所 P.O. BOX 320 UPNG. N.C.D. 主要都市 (ポートモレビ) から km 交通手段 (市内) で 時間
	3) 事業内容及び予算 PNG 唯一の総合大学である UPNG は 約 2,000 名の学生が、人文部、理工学部、教育学部、法学部、医学部等で学んでいる。91年の総予算額は約 2,300 万キナ (約 31 億円) で、人文・科学分野で約 75% の 1,800 万キナを占める。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、元/3 次隊にて、視聴覚教育隊員が派遣されているが、今後ビデオ機器の保守操作・管理の指導が望まれている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術者 (現地公用語) Technical Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 この国唯一の総合大学である Papua New Guinea University of Education (UPNG) 視聴覚教室、講堂などの施設内の視聴覚機器全般にあたる保守・管理・修理を担当。指導する他、ビデオの編集作成にもあたる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 別添リスト参照
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 名 大学卒 10 年, 24 歳
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
要	7) 訓練すべき言語 (英) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) J.O.C.V 隊員 (元/3 視聴覚教育)

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 経験 2 年
生活	生活環境：気候 (乾季 5 月 ~ 8 月 雨季 9 月 ~ 4 月) ・ 気温 (25 ~ 35 °C 位) 任地の人口 (20 万 人) ・ 日用品：価格 (高い) ・ 普通・安い、品質 (良い) ・ 普通・悪い 物資 (豊富) ・ 普通・欠乏

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 8 日

調査者名 渡辺 督郎

要請番号 (425-91007)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ソロモン諸島	(日本語) 視聴覚機器 (職種コード333) (現地公用語) Audio Visual Equipment	新規 交替 1代目	男 人 女 人 不問 1人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 首相府情報局 (現地公用語) Prime Minister Office Government Information Service			
	2) 住所 P.O.Box 718 HONIARA 主要都市 (ホニアラ) 中心部 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 ソロモン政府の国内外への公報啓蒙活動 主に新聞、小冊子、PR用ポスター、カレンダー等の出版、及び ラジオ番組への情報提供の活動。職員数14名			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 1991年新しく設置されるAVセクションは、広く一般国民への社会教育、情報提供を主にビデオ機器を通じて行なう機関であるから、視聴覚機器類、主にビデオ機器の保守操作に関する技術者がいない。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語)			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 視聴覚機器類、主にビデオ機器の保守操作技術、 加えて新たに設けられたAVセクションの業務形態をスタッフと共に作りあげていく。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 16mm プロジェクター、VHSビデオデッキ、20in モニター、スライドプロジェクター、 又、国立博物館のビデオ機材(UMC)借用可。 又、AV関連機材を現在、JICA単独機材援助申請中。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ジョージ・シヤパー 25才 高卒 インドネシア、フィジーにてビデオプロダクションコース 3ヶ月研修		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 (英語、ヒンズ) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在 JOCV 写真隊員1名以外 外国人ボランティアの配置はなし。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒業、実務経験3年以上。			
生活	生活環境：気候 (乾季 4月~10月 雨季 11月~3月) ・気温 (24~32℃位) 任地の人口 (30 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 10 月 8 日

調査者氏名 佐々木 健一 (調整員)
関川 和成 (電子工学)

00490109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Electronic Engineer	新規	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	平成 3 年 12 月	
	建築 電子工学	○交替			
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語) : Department of Education, Ministry of Social Services					
(日本語) : 社会福祉省 教育局					
②隊員勤務先名称: Royal Bhutan Polytechnic 日本語名称(ブータン工業技術学校)					
所在地: Deothang 主要都市(Samdrup Jongkhar)から 18キロ					
③事業規模及び内容: 国内唯一の工業技術学校(全寮制)					
Diploma Course(3年制) …土木科、電気科、機械科					
教員26名。職員24名。学生177名					
④設備概要: 教室、実習室、講堂、運動場、学生寮、教員住宅					
90年よりUNDPの支援プロジェクトにより施設拡充予定。91年よりADBによる拡充計画を予定中。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 講師(lecturer、学位の無い場合はInstructor)。構成は①主任、②Lecturer、③Instructor。					
②技術の範囲: 電子工学全般の知識及び実験指導技術。					
自動制御・情報工学の基礎も指導できれば望ましい。					
③業務の形態: 電気科の学生(2・3年生、各15名程度)を対象に電子工学の基礎を講義し、実験の指導も行なう。					
授業は1科目につき、講義: 3時限/週。実験: 2時限/週。内容は指導要領(別添)より決まっているが					
比重の置き方は主任講師との協議により決定される。又、指導内容の報告義務あり。					
授業以外にカウンターパート教育、指導要領見直し、教材整備・開発、実験機器修理等も期待されている。					
学期は8月~12月、2月~6月の2期制。授業時間: 08:15~16:10					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び 年令: 生徒: 高校(10学年)を卒業した17~20才。					
カウンターパート: 同校卒あるいはインドの大学卒。基礎知識はあるが、応用力に欠け実験指導能力は低い。					
⑤現地で利用できる機材: オシロスコープ5台。DC電源5台。ブレッドボード5台。DMM2台。LCRMメーター1台。					
ファンクションジェネレーター3台。その他、アナログマルチメーター、電流計、電圧計、工具。					
汎用アナログIC、TTL IC、COMS. IC、抵抗器、トランジスター、ダイオード等各種有り。					
⑥第三人等の配置状況: インド人9名。JOCV隊員2名(土木設計・電子工学)。90年10月からUNV5名予定。					
⑦使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ブータン国唯一の高等工業技術学校で、卒業生は殆ど技術系公務員となる。技術者育成					
にかける期待は大きく、求人も多い。しかし、技術進歩の激しいこの分野では特に教員の不足が激しく、インド留学した現地					
人教官も普遍的な知識はあるものの、最新技術による実技には弱い。このためこの分野では特に進んでいる日本人技術者の協					
力が望まれている。初代隊員が90年1月より活動してきたが、単に授業内容の充実に留まらず、現地人教官にもたらす知識					
技能は非常に高く評価されている。尚、92年をめぐりに「電気・電子科」の分離による授業内容の充実に計画されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件○印)					
○高専卒以上(電子科) 英語力 自動二輪免許					
○経験3年以上(電子機器・装置関連の設計、実験、調整、修理、教職者の場合日本の電子産業の現場を知っていること)					
※事務局記入					

97A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 平成 2年 8月 29日

調査者氏名 河本 昭

権留 邦弘



23596109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Electronics	新規	(男) 人	91年12月	
	(日本語) 334 電子工学	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Technical Training & Applied Technology
(日本語): 技術訓練応用科学省
- ② 隊員勤務先名称: Kiambu Institute of Science & Technology 日本語名称(キambu技術専門学校)
所在地: P.O. Box 414 Kiambu. 主要都市(ナイロビ)から 15キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数 500名
教師数 50名
7学科 (電子、電気、木工、石工、配管、本番、パン製造)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室数 20、7-732、70棟、図書室、食堂、トイレ棟
ス7、7ハ7ス 50

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般教師
- ② 技術の範囲: 工業専門学校 の 短大程度
- ③ 業務の形態: 主に 実験を 担当

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Institute 7は Kenya Technical Teachers College 出身 20代~40代
- ⑤ 現地で利用できる機材: 一般的に 電気、電子部品は 現地で 購入可能
- ⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ人 ボランティア 1名
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

国の産業発展に必要な中級技術者を養成することを期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

不卒、経験 3年

※ 事務局記入

98

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 二年 9月 20日
記入

調査者氏名 63/3 奥水智成・篠崎泰昌

3229/001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Electronica	新規	(男) 1人	3年 8月	
	(日本語) 電子工学 334	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educacion Pública (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Colegio Vocacional de Artes y Oficios 日本語名称(職業訓練高校) 所在地: カルタゴ市 主要都市(サンホセ市)から 25キロ					
() 事業規模及び内容: 一口で表現すると、日本の工業高校兼商業高校、教師を含めた従業員総数約100名、生徒総数約1200名、これは夜間部も含む。設置されている学科は、アートグラフィック、工作機械、秘書、会計、建築製図、広告デザイン、及び電子科。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理棟1棟、普通教室棟2棟、実習工場1棟、アートグラフィック棟1棟、倉庫1棟、食堂1棟、体育館1棟。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー。必要に応じて生徒をも指導する。					
② 技術の範囲: デジタル回路技術を中心とする電子回路技術。これはマイクロプロセッサの利用技術も含む。その他としてMS-DOSの利用技術					
③ 業務の形態: 指導カリキュラムに対する助言と、新たな技術の紹介が主たる業務で、主たる対象者はカウンターパート。自助努力を促す観点から、生徒の指導は出来る限り現地教師にまかせる。その一方で、公共教育省(この国の"文部省")に対して、必要に応じて改善勧告を行う。公共教育省は、特に技術教育面において、慢性的な財源難と人材難に悩んでおり、その影響は職業訓練高校に直接及び、その中で当配属先は潤沢な基金により運営されており、士気も高い。よって、当配属先を一種のモデル校的にとらえ、ここを本拠にして教育省自身の自助努力を促す方向に活動を展開することが望ましい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはコスタリカ工科大学電子科卒業後現地に調達の会社に勤めた後、配属先にて教師歴3年。アログ、デジタル両面の基礎知識あり。32才					
⑤ 現地で利用できる機材: 2現象オシロスコープ4台、1現象オシロスコープ2台、発信器4台、テスト10台、安定化電源7台、デジタルマルチメータ3台、7インチマイコン(CPUはZ-80、日本システムテクノロジー(株)製)3セット。基本的な工學類は完備。その他に、校内共用機材としてMS-DOSパソコン12台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 電子工学科に因りてはJOCVの他には特に無し。					
⑦ 使用する言語: スパイン語及び英語。主たる言語はスパイン語だが、各種マニュアル読みに際して英語が必要。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術的背景としては、当地にもデジタル化、OA化の波が押し寄せ現在は過渡期にある。そのため、デジタル回路を中心とする弱電関係及びコンピュータ関係の人材育成が望まれている。社会的背景としては、専門技術教育に携わる人材が慢性的に不足しており、新たな技術を補講する窓口も不足している。そのため、専門技術教育者を養成する環境を整う様に助言指導することが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① デジタル回路に関する実務経験3年以上					
② トランジスタ、FET、OPAMP等の基礎知識。③ MS-DOSに関する知識 ④ 英文読解能力。⑤ 大学工学部卒					
※ 事務局記入					

平成 2 年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 / 月 30 日

調査者氏名 神明 芳信
前田 英男

36790006

受入希望同名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ホール	(現地公用語) la. Electrónica	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 334 電子工学	交替	(女) 人 (男女不明) 人		

(1) 配属先 Ministerio de Educación

1) 配属先名称 (現地公用語): I.S.T. Almirante Miguel Grau

(日本語): アミランテミグエル グラウ 高等技術専門学校

日本語名称 (同上)

2) 隊員勤務先名称: 同上

所在地: Prolongación, Av. Grau sin número

主要都市 (セウ市) から キロ

3) 事業規模及び内容: 総生徒数 1653 人 教師 142 人 昼間部 夜間部 2 部制
電子科の他、10 訓練学科を有す。

4) 設備概要 (写真添付が望ましい): 1981 年 ~ 1982 年 (アレキハ、ワスコ、アール、リマ) ホール、オランダプロジェクトにより、ハンガリー製、フィリップス製 機材が供与されたが 実動は半分 又故障した機材は 部品を代用品に代えて修理使用中

(2) 隊員の業務内容

1) 隊員の業務上の地位: 電子科 教師

2) 技術の範囲: 電気機器全般 特に デジタル回路 マイクロプロセッサに関する 実践技術

3) 業務の形態: 電子科に配属され カウンターパート 教師と共に 実技指導の 教える 授業 実技を指導す 又 機材管理担当教師に 機材の使用法 保管等 注意点などを指導

4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び件名: 対象者 教師 6 人 生徒 198 人

大卒又は I.S.T 教師課程終了者

5) 現地で利用できる機材: オシロスコープ x 4 台 電源 0-300V x 2 台 ハルスセレータ x 1 台 テスター x 8 台
周波数カウンター x 1 台 抽周波発振機 x 1 台 ハンカゴテ等

6) 第 3 国人等の配置状況: 以前 ドイツ人専門家が 1981 年 ~ 1982 年 2 年間 プロジェクトに参加

7) 使用する言語: スペイン語

8) 受入希望の背景と受入国の期待: 教師 6 人は 経験もあり、少なり 機材にて 実技指導を進めており、使用出来ない機材から 波の作成した 機材を作り出し 熱意が感じられる。
デジタル回路、マイクロプロセッサに関する 技術レベルが 低く、この向上が 期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと)

電子機器全般の操作 に加えて デジタル回路 マイクロプロセッサに関する 実技

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 平成 3 年 1 月 18 日

調査者氏名 仲井儀英

243-91-007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Telephone Exchange Equipment (日本語) 340 電話交換機	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 0 人	平成年 月 3 12	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport & Communications (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Department of Post & Telecommunications 日本語名称(郵便電話局) 所在地: P.O. BOX, 5595 Limbe 主要都市(リンベ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中小局用国際電話交換機(NXE-20)の保守運用。技術スタッフは8名、主任格の2人以外は輪番を組み24時間体制を維持、平成2年9月に回線増があり、現在国際N5:140、R2:68、国内R2:130					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 機械棟3階建 NEC製電子交換機(NXE-20)1980 ⑤					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Senior Assistant Engineer					
② 技術の範囲: 障害処理、局データ変更、パッチ投入、工事立ち合い、カウンターパート訓練 網の管理と把握 (LS間の障害が多い)					
③ 業務の形態: 7:30~12:00 / 13:00~17:00 土日休み(夜間非常呼び出しあり)。障害修理、局データ変更、パッチ投入、定期試験、PKGの管理、回線管理、課金MT管理、TRD収集、各種工事の実施、LS-INT間の障害追跡(特にセグメント間の障害が多く障害修理を重点におくことが必要)。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 短大卒28~38才、日常保守作業は問題ない、ただしフェーズ障害、パッチ投入時には充分に対応できない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 保全作業に必要な物はすべて利用可。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日常保守作業以外の重度障害時、ソフトウェアの知識が不十分のためNECとの連絡等、歴代隊員が重要な位置を占めてきた。そして今回システムデッドロックやPHが多発、そしてOSCと残障害を重点に障害修理をやりながらソフトに関しての勉強会を実施したが、こうした故障が発生しなくなるとすぐ忘れてしまうと同時にLS関連の障害が多発し国内の一連的な修理が必要とされている。専門家を配して修理する必要があるが実現性が薄く隊員を要請してきている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①電子交換機の障害回復処理経験があること ②プログラム読解力 3. 重度障害処理経験 4. 英語力					
※ 事務局記入					

101

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

11/13

記入日 平成 0 年 3 月 20 日

調査者名 夏津秀行

要請番号 (019 ~~91004~~ 91004)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア共和国	(日本語) 電信線路(建設) (職種コード341) (現地公用語) Kantor Konstruksi Jaringan Kabel.	新規 交替 行代目	男 / 人 女 人 不問 人	0 年 0 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) Wilayah Usaha Telekomunikasi III
	2) 住所 Jl. Gend Sudirman No451 Palembang 主要都市 (ジャバボン系内) から km 交通手段 () で 時間
	3) 事業内容及び予算 WITEL III 管内 59 域、南スラバヤ、ジャバボン、スマタラ州の 4 つの州を管轄し、 電信局数 47 局 (自動 9 局、手動 38 局) 電信加入数 41,256。 第 5 次 5 年計画 (12 年終了) に基づき 19,284 回線増設予定。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 第 5 次 5 年計画に向けた 線路計画地域を自給化にしたい。 管理局 中堅技術者の技能養成に向けたため。
	2) 隊員の地位 (日本語) 電信線路(建設) (現地公用語) Ahli Konstruksi Jaringan
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 WITEL III 管内 59 域に 2 局を設置にともなう 電信線路建設工事 工程管理・線路作成・監督業務。工事現場での責任者に任じてあり、 市内・市外地下線路建設と一体的な建設工程を担うことになり。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・ 橋本降電測器、断線降電測器 (技術 2 号機) ・ 4 人用クリストは独自に作成
5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 計画部、線路建設降電負大隊 経験 2-3 年、人数 4 人。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 軽負 (1700g) の大半下位が現場 経験が少しい
7) 訓練すべき言語 (日本語) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配備) 3 年 3 月 27 日 電信線路設計長 1 名 派遣員が配備。	

条件	学歴、経歴、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 24 歳以上、経験 6 年。
----	-----------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (乾季 8 月~10 月 雨季 11 月~3 月)・気温 (30 °C 位) 任地の人口 (1003 人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 2年 6月 21日
 調査者氏名 奥山 紳一郎
 坂井 茂雄

22790105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
(GHANA) ガーナ	(現地公用語) Telephone Line Works (日本語) 341 電話線路	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 0年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Posts and Telecommunications Corporation of GHANA (日本語): ガーナ郵電公社					
② 隊員勤務先名称: P and T Corp. Headquarters 日本語名称(カナ郵電公社本社) 所在地: Accra 主要都市(アクラ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国際及び国内電話、電報、テレックスと郵便					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 加入者線路については、地下配線方式(鉛被、CJFケーブル)及びオランダ(NKF)による架空設備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 明確な位置付けは、無い。(エンジニア)					
② 技術の範囲: 地下配線路設備(鉛被、CJFケーブル)の保守					
③ 業務の形態: 地下配線路設備の保守指導 P&Tスタッフと共に現場に故障修理に向き、修理方法、効率化、故障時間の短縮等のアドバイスをしている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 既設鉛被ケーブルの保守(接続、鉛工、故障位置の探索等)に関しては、経験が豊富で、熟練技術を持っている。中高卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 地下線路接続キット、浸水障害測定器、メガ、テスター、心線対照器、フロートポンプ(オイル及びプロパン)、アンプリアイア					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ(NKF)による架空線路プロジェクト進行中					
⑦ 使用する言語: 英語及び現地語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 既設線路設備は、各種プロジェクトにより更新された地域を除き、古く、特にケーブルを収容している管路やHは、各所で切断や壊れていたり、蓋が無くなったりしている。その為、ケーブル故障が、多発している。これらの場所における故障率の減少と故障時間の短縮が、望まれており、故障方法等の指導者が、期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 諸外国の方式が、同一エリア内で使用されているので、実務経験を3年以上程度持つと若い、物事に柔軟に対処できる人が良いと思う。英語が、日常語で、自由に使えると業務の推進に役立つ。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日
調査者名 堀 越 イ 志

要請番号 (432-91001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ヴァヌアツ	(日本語) 搬送 (職種コード345) (現地公用語) Carrier Transmission	新規 交 替 2 代目	男 人 女 人 不問 / 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 テレコム ヴァヌアツ (現地公用語) Telecom Vanuatu
	2) 住所 P.O. Box 164, Port Vila 主要都市 () から km 交通手段 () で 時間
	3) 事業内容及び予算 フランスからの資金援助を受け1989年6月1日民営化されたヴァヌアツ国内電話会社である。出資比率はヴァヌアツ政府51% ヴァニテル49%となっている。(ヴァニテルはヴァヌアツ政府、フランスの電話会社、イギリスの電話会社がそれぞれ1/3ずつ出資している国際電話会社) プロジェクト予算は5年間で12億バツ(約16億円)、社員数115人

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 首都ポートヴィラと他の島を結ぶ無線搬送装置として日本のNEC製の機械が入っている。この装置の保守、修理を前任隊員がやっていたがその活動が高く評価されたことと現地人技術者への技術移転が不十分とこのことから本要請となった。 ヌサント/ポートヴィラ間がフランス製(SAT社)のデジタルマイクロウェーブリンクとつながり、ここで使われていたアナログ装置(NEC製)の他の島
	2) 隊員の地位 (日本語) 技 師 (現地公用語) Engineer への再利用率に隊員のカを必要としている
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 NEC製無線搬送装置の保守修理。ヌサント/ポートヴィラ間には設置されていたNEC製搬送装置の他の島(タンナ島)への再利用(設置)。業務を通じて現地人技術者の育成。 フランスSAT社製のデジタルマイクロウェーブ装置に代りてはフランス人技師がいるので隊員は主にNEC製の装置に関する業務が中心となる。 離島には電気が無いので通信電力(ソーラーパネル、バッテリー)の技術も不可欠。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) NEC製搬送装置 VHF TRANSMITTER RECEIVER、MULTIPLEX、RSS-2EB EXCHANGE and BASE STATION

要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) UHFセクション 2人、VHFセクション 6人の計8人。カレッジ又は専門学校卒でその後2~3年フィジー・ソロモンで研修を受けている。年齢 25~35才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 5) カウンターパートが対象 地位は、テクニカルオペレーター、テクニシャン、エンジニア
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 社長はフランス人で、フランスの電話会社 (France Cable et Radio) とイギリスの電話会社 (Cable and Wireless PLC) の人がいる。その他、オーストラリア人も入っている。

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) パッケージの修理が出来る
----	------------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性気候 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月)・気温 (17℃~32℃位) 任地の人口 (2万人)・日用品: 価格 (高)・普通・安い、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭 和 〇 〇 年 〇 月 〇 日

記入者氏名 〇〇人民民主共和国調整員 〇〇

028910096

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Telex	新規	(男) 人	91年12月	
	(日本語) J50 テレックス	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport, Communication and Construction
(日本語): 運輸通信建設省
- ② 隊員勤務先名称: Post and Telecommunication Training Center 日本語名称(郵政通信訓練センター)
所在地: ヴィエンチャン市 Tel: 9580 主要都市(ヴィエンチャン市)から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 本校は運輸通信建設省管轄下のセンターであり、通信公社、警察、その他関連公社で派遣される職員を養成することを目的としている。1973年に建設された後、1975年より充足し、現在に至っている。生徒数は、1990年度118名、教員数は27名、一般職員は18名。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真の通り生徒数

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教師
- ② 技術の範囲: テレックスに関する講義、学習を担当し、教師用指導要領を整備すると共に、教材整備を行う。
- ③ 業務の形態:

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/P、同校卒業後、同校に教師として勤務。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 別添のとおり
SIEMENS, FAULT REPORTING, ENQUIRIES PRINTER GRAM SERVICE (Cable & Wireless LTD).
- ⑥ 第3国人等の配置状況:
- ⑦ 使用する言語:

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 生徒指導も当然期待されているが、教師の技術レベルの向上及び教材の整備が求められている。当国の教師のレベルは、任用教員が多く、一部、ソ連東欧留学組も存在するが、技術レベルに問題がある。従って、同校卒業生が教師として勤務するケースが多く、日本の協力隊員も受入れることで、教師の質的向上を図ることを目的としている。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
○大学卒業生(工学部) ○3年以上の実務経験を有する者。
(電子工学科)

※ 事務局記入

105

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-14

記入 昭和 43 年 10 月 14 日

調査者氏名 鈴木 達

04088119

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール国	(現地公用語) Radio Broadcast Engineering (日本語) ラジオ送信機 (357)	新設 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	(1969) 64年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Communication (日本語): 通信省					
② 隊員勤務先名称: Radio Nepal. 日本語名称(ラジオネパール)					
所在地: Kathumandu 主要都市(カトマンドウ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: カトマンドウのスタジオセンターに番組製作を行い、カトマンドウ、ポカ トと4つの放送局からネパール全土への送信を行っている。 スタッフ数 266人					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 東京 MW100, MW10 KW 送信機 他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サブ・クラス オブサー					
② 技術の範囲: ラジオ送信機の保守・修理技術、...					
③ 業務の形態: カトマンドウの放送局に所属し、① 放送局の保守・修理技術者 etc. オペレーターの訓練を行う。地方放送局の場合には出張指導・訓練となる。 ② 放送局のラジオ送信機等の保守・修理を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: One Assistant Engineer. 大学卒 (ラジオ送信機関係)					
⑤ 現地で利用できる機材: 送信局にあり残存					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール人技術者の能力は一般的に低いので、 技術者の能力向上を図ることが急務となっている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 高卒、大学(業務関連学部)卒以上 放送局勤務経験あり					
※ 事務局記入					

106

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 3年 2月 / 日

調査者氏名 ラオ人民民主共和国調整員 (稲垣)

028910/0

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Construction Machinery	新規	(男) / 人	91年12月	
	(日本語) 360 建設機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanabkhet Province
(日本語): サバナケート県農林局
- ② 隊員勤務先名称: Irrigation Construction Enterprise 日本語名称 ()
所在地: サバナケート市 Tel: 7759 主要都市 (市内) から 4 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1988年設立された公社(以前は農林省に属した)。管理、維持、生産部門に分れ、維持部門のもとに建設機械、ディーゼル車、電気系統の課がある。職員総数150名、うち維持部門には20名、建設機械グループ2名。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添写真のとおり

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 建設機械グループチーフ
 - ② 技術の範囲: 建設機械の修理、維持管理、運転の出来ること。(ジルドーザー、Tractor, Pay-Loader, Excavator, Roller, Motor Graderが中心)
 - ③ 業務の形態: 現場型: ワークショップ内の機械の保守、管理業務
- 勤務時間: 通常日: 8:00~12:00 昼食 12:00~14:00. 14:00~17:00
土曜日: 8:00~12:00

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 32才、高校卒業後、東ドイツ技術大学4年留学 (建設機械)
- ⑤ 現地で利用できる機材: 別添資料のとおり

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 無し
- ⑦ 使用する言語: ラオ語、英語(一部)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバナケート県は、16県、1市(ヴィエンチャン市、県と同格以上)のうちで当国最大の県である。人口621,000人、面積21700km²、12のDistricts, 154のSub-Districts, 1500のVillages. 耕作面積雑作 8,400ヘクタール、米生産247,613トン(もち米90%以上)。米の1ヘクタール当り平均2.83トン。稲作のIrrigated Areaは1,300ヘクタール。とうもろこし、野菜、ピーナツ、綿、カボチャ、そとウキビ生産物も豊富。協力隊事業の地方発展の第一歩として、同県副知事より強い要請がなされ、実施が期待されている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○ 建設機械(別添資料参照)の修理、維持管理、運転可能者で実務経験3年。高卒以上。

※ 事務局記入

127

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入平成 2年 2月 15日

調査者氏名 勝俣 祐二 (調整員)
松岡 繁光

031-90-005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Construction Machinery	新規	(男) 1人	90年12月	
	(日本語) 建設機械(360)	交替	(女) 人 (不問) 人		
(1)配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Ministry Of Youth & Sports, Malaysia					
(日本語) : マレーシア青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称 : Pusat Latihan Belia, Dusun Tua 日本語名称 (トランス トア青年訓練所)					
所在地 : Batu 14, 43100 Hulu Langat, Selangor 主要都市 (KL市内) から30km					
③ 事業規模及び内容 : 青少年の職業訓練を目的に当省傘下、国内4ヶ所に設けられた訓練所の一つ。					
電気・機械・建築・裁縫・自動車等、22のコースがあり、修業期間は各々異なるが建機科は2年半。生徒数は男女併せて800名程度。全指導員数は80名程度。全寮制で生徒には軍事教練が課せられる。					
④ 設備概要 :					
(別添写真参照)					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 技術指導員 (教師)					
② 技術の範囲 : 建設機械の整備一般、およびディーゼル噴射ポンプマスターの取扱い経験要。その他、エンジンイニエスタ経験があるとなお良い。					
③ 業務の形態 :					
・実習場において同僚指導員へ技術移転を行うとともに、生徒に対しても授業を受け持つ。1クラスの生徒数は現在10-20名程度。3クラスへの授業が見込まれる。					
・就業時間 8:00-16:15, 土曜半日, 日曜休日					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢 :					
同僚教師は2名 (現在) 技術短大卒程度(27-45才)。生徒は中高等学校卒が殆どである(17-25才)。					
⑤ 現地で利用できる機材 :					
ブルドーザー Komatsu-125, D8, CAD-D7F、バックホロー JCB Mark2, 3-D, Case-580F等。その他エンジン単体各種, ディーゼル噴射ポンプマスター等。現在新実習場建設中につき、今後機材増の見込み。					
⑥ 第3国人の配置状況 : 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待 :					
工業立国をめざす当国にとって、各職技能者の育成は急務であり、工業部門における優秀な人材の輩出を目的とする同校への期待は高い。卒業生への求人率が高いのは、即戦力となり得る面を乞われてのものである。しかし、建機技術においては、生徒・指導員ともに未だ専門知識を得ているとは言い難く、日本の優秀な技術者による教育、助言が望まれている。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
・ <u>実務経験5年以上</u> 、職業訓練経験があればなお良い。					
・専門学校卒程度, 30才前後が望ましい。					
※ 事務局記入					

108

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年7月17日

(15590003)

調査者氏名 島山敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
イエメン	(現地公用語) mechanic	新規	(男) 1人 (女) 人	90年12月	
	(日本語) 建設機械 (360)	交替	(男女不問) 人		

(1) 配属先

①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Transport and Public Works

(日本語) : 運輸公共事業省

②隊員勤務先名称 : Highway Authority

日本語名称 (幹線道路庁)

所在地 : サナア市 (首都) Sana'a

主要都市 ()

③事業規模及び内容 : 2,200人の職員からなる、イエメン全土の幹線道路の建設・保守を担当している公社。現在21のプロジェクトが実施されている (総額約 540億円)。

④設備概要 (写真添付が望ましい) : 道路庁は何ヶ所かにワークショップを持っているが、隊員が勤務するこのワークショップは、最大規模のもので、従業員は約100人。ディーゼル・エンジン、カリブ・エンジン、インジェクション・ポンプ、電気、カニック、タイヤ、部品庫などの部門に分かれている。

(2) 隊員の業務内容

①隊員の業務上の地位 : 自走重機担当のカニック。

②技術の範囲 : カブ-サー、グラー-ター、ロー-ター、オートロー-ター、アスファルト・スプレー-ター (ほとんどが小松製) の定期検査、分解修理全般について

③業務の形態 : イエメン人技術者13人に指導する。

(土~木) 7:30~14:00 (5ヶ月期間中は6:00~12:00)。 (金) 休日。

④対象者及びカクカ-パートの技術水準、学歴及び年齢 : ワークショップの責任者はエジプト人で、39歳、高専卒後9年の経験を有する。

カクカ-パートは職訓卒後4年の経験を有し、24~25歳前後。

⑤現地で利用できる機材 : 工具一式。

⑥第3国人等の配置状況 : 上記エジプト人1名。

⑦使用する言語 : 英語、アラビア語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : メカニックの知識・経験を有するのが、上記エジプト人のみであり、イエメン人を養成して欲しいとの要望が強い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) 高専卒以上 経験5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 川口 学

要請番号 (221-~~27070~~ 91011)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 建設機械 (職種コード360) (現地公用語) Mechanical/Engineering	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	H3年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 建設省バツ - 建設公社 (現地公用語) Ministry of Construction Batsu Construction Enterprise			
	2) 住所 アタス、アババ市内 主要都市 () から km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 当建設公社は職員数約2,000名, 保有大型建設機械約150台, 車輛約300台を持ち修理部門には約70名のメカニックが働いている。			
	1) 要請理由 (目的) 日本人の優れた技術力、管理能力を学びたいとし、特に不足している中堅技術者の育成に			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導者 (現地公用語) Technical Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現場に於いて、隊員が直接作業を行いながらスタッフに対し指導助言をする。又、当公社が実施している各地のプロジェクトサイトへの巡回も行う。その他、プロジェクトサイトでは責任者に対し機械、機器の効率的な管理方法の指導を行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ヘッド・ススには一応の基本的な整備工具が揃っている。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特になし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現場スタッフが対象。技術レベルは低い	
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。(同建設公社内には隊員(林施工)1名も配属されている。)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒以上, 実務経験3年前後			
生活	生活環境: 気候 (乾季 10月~5月 雨季 6月~9月) ・気温 (10~25 °C位) 任地の人口 (150万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) アタス、アババ 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 平成 / 年 7 月 30 日

調査者氏名

田中 篤 三 滯 敏

71019
22729705

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) 英語 Construction Machinery	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人	3 年 / 月	
	(日本語) 建設機械		(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Highway Authority
(日本語): 道路公団

② 隊員勤務先名称: Mobile Maintenance Unit 日本語名称 (モバイルメンテナンスユニット)
所在地: エジス 主要都市 (クマシ) から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: 日本からの援助で供与されたブルドーザー (小松・CAT) グレーダ (小松・三菱) ローラ (ヤカイ) ホールローダ (小松・CAT) ダンプトラック (イスズ) 等の機械で道路の拡幅・再舗装工事が進んでおり、この工事に使用。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

保守 管理

① 隊員の業務上の地位: mechanic

② 技術の範囲: 上記機械の修理保守

③ 業務の形態: 道路拡幅・舗装工事現場で故障した機械を修理する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: (mechanic
小松・CAT 社の修理経験者

⑤ 現地で利用できる機材: 必要最低限そろっている。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本製機械の修理経験者を導入することにより工事をスムーズに進めたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 小松・CAT (ブルドーザ・ホールローダ) 経験者 3 建機整備士 2 級
- ② フェーゼルエンジン 3 級

※ 事務局記入

///

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年9月10日
調査者氏名 畠山 敬

(23390106)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コート・ジボアール	Materiel des Travaux Publics (360) 建設機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (不問) 人	91年 9月	
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): Ministère des Travaux Public, des Transports, de la de la Construction et de l'Urbanisme (日本語) 公共事業運輸建設都市計画省					
②隊員勤務先名称: Service des Ateliers Centraux, Sous-Direction de Technique, Direction du Materiel (日本語名称: (機材局技術課中央ガレージ) 所在地: アビジャン(Abidjan) 主要都市()から km					
③事業規模及び内容: 全国に5ヵ所のガレージがあるが, アビジャンの中央ガレージは, その中でも最大規模のガレージで, 全部で45人の技術者が勤務している。45台のブルドーザー(D65-E8), グレーダー, ローラー等。小松が圧倒的に多く, 他に三菱, Catterpillar, Tematera (ブラジル製) など。					
④設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: メカニシャン。 ②技術の範囲: 上記建設機械の保守・修理。 ③業務の形態: 勤務時間は07:00 ~15:00(月~金)。 ガレージで上記建設機械の保守・修理を実際に行ないながら, イボアール人技術者を教育する。 ④対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 専門学校卒業後経験5年程度の技師が10人, 大学入学資格(BAC)取得後経験5年程度の技術者が5人, 残りは現場でたたきあげたメカニシャン。 ⑤現地で利用できる機材: 老朽化しているが, ほとんどの工具はそろっている。 ⑥第3国人等の配置状況: 外国人はいない。 ⑦使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 業務量の割には技術者が圧倒的に少なく, メカニシャンを早急に育成したいとの希望が強い。また小松製が圧倒的に多いため, その面からの期待もある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験5年以上。○小松の経験者。					
*事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 12月 13日
記入 昭和

調査者氏名 内野通也 (印)

23591101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 建設機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): KENYA WILDLIFE SERVICE
(日本語): ケニア野生生物公社
- ② 隊員勤務先名称: Meru National Park H.Q. 日本語名称 (メル国立公園管理事務所)
所在地: P.O.Box 11 Maua via Meru 主要都市 (メル) から 80 キロ
- ③ 事業規模及び内容:
メル国立公園内の野生生物保護, 道路環境整備
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Construction Machinery Engineer (整備工場の実質的責任者)
- ② 技術の範囲:
建設車両の保守・管理及び溶接・電装整備技術
- ③ 業務の形態:
保有建設車両 (CAT ブルダー3台, CAT ブルダー1台, ロドロー等) の一般修理及び保守・管理を行なうと共に, 給水ポンプ (2基) の管理と, 大・小型車両整備従事者へのアドバイス。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

2級整備士程度のものが4名他, 電装担当者1名

⑤ 現地で利用できる機材:

ユニフォーム, ドリル, グライナー, 電気・ガス溶接器, 溶剤ター名種プーラー, バッテリーチャージャー, その他一般工具

⑥ 第3国人等の配置状況: シニア ワーデン Mr. PETER JENKINS (英国人)

⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本社は90年1月に観光・野生生物省から独立したばかりだが, 各公園内の大幅な改善を計画しており, 車両管理についても積極的に取り組んでいる。これについて, 協力隊員により運営改善されることを望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

建設機械整備経験 5年以上
2級ディセル国家検定, 英語力

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 13 日

調査者名 赤松豊, 小林育夫

要請番号 (310-89117.)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 建設機械 (職種コード360) (現地公用語) Mantenimiento de Equipo Pesado	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 リンラリタ地方車両工場 (現地公用語) Sub Distrito Riberalta			
	2) 住所 主要都市 (コパカバ) から 500 km 交通手段 (飛行機) で 4 時間 Riberalta, Beni			
	3) 事業内容及び予算 リンラリタ地方車両工場は、運輸通信省配下の道路公用 の地方工場として、ベネズエラリンラリタ地域の道路建設及び維持・補修を 担当している。(ほとんども未舗装道路) 240m ² の事務所、1000m ² の工場 を有し、86名の職員(内訳:庶務12名,技術者17名,運転手57名)同車両工場の年間予算はBs.152万。 (約44万ドル)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 道路公用では、今までに日本を初めてして他国からの 援助があり、リンラリタ地方車両工場にも、多数の機械が導入されている。 しかしながら、当地では、技術のある人材が不足しており、充分な車両整備が出来 ない問題を抱えている。同工場では整備の維持管理及び技術向上のため、隊員による人材育成に 期待を寄せている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者(指導者) (現地公用語) Asesor Técnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 工場内で、各種機械の保守管理を行うと共に、スタッフの能力向上を図る 為の講義等を行う。又、月に1回程度、コパカバへ出張し、機械の保守管理を行う。 勤務時間: 月~金, 7:30~12:00, 14:30~18:00. 技術範囲: 建設機械整備一般、及び幅広い機械技術知識。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) トレーラー、フォークリフト等、工場にある全機材については、別添資料を参照 願え。尚、作業服、靴、必要物資の支給有り。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・ Raul Roca (高卒、15年の経験、工場長、50才)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・ 同僚スタッフ: 大型機械技師 3名 小型技師 3名、他、花管工、電気工、 鍛冶職人各1名、共に現場経験あり。	
	7) 訓練すべき言語 (西) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在はなし。				
条 件	学歴、経験、資格 大型機械整備経験 2年以上, 2級ディーゼル整備士 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (乾季 4月~10月 雨季 11月~3月) ・ 気温 (25°~38°C位) 任地の人口 (4万人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通 安い)、品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年7月17日

(15590004)

調査者氏名 畠山敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
イエメン	(現地公用語) diesel injection pump mechanic	新規	(男) 1人	90年12月	
	(日本語) ポンプ (363)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Transport and Public Works					
(日本語) : 運輸公共事業省					
②隊員勤務先名称: Highway Authority			日本語名称 (幹線道路庁)		
所在地: サナア市 (首都) Sana'a			主要都市 ()		
③事業規模及び内容: 2,200人の職員からなる、イエメン全土の幹線道路の建設・保守を担当している公社。現在21のプロジェクトが実施されている (総額約 540億円)。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 道路庁は何カ所かにワークショップを持っているが、隊員が勤務するこのワークショップは、最大規模のもので、従業員は約100人。ディーゼルエンジン、ガソリンエンジン、インジェクションポンプ、電気、メカニクス、タイヤ、部品庫などの部門に分かれている。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: インジェクションポンプ・メカニクス。					
②技術の範囲: トラック及び道路建設・保守用自走重機の、インジェクションポンプの試験・保守全般をカウンターパートに指導する。					
③業務の形態: (土~木) 7:30~14:00 (ラマダン期間中は6:00~12:00)。 (金) 休日。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ワークショップの責任者はエジプト人で、39歳、高専卒業後9年の経験を有する。カウンターパートは職訓卒業後3年の経験を有し、20歳前後。					
⑤現地で利用できる機材: インジェクションポンプ・テスター-Hartridge Series 875-1100 (イギリス製)、ノズル・テスター-Hartridge Series 720 (イギリス製) 各1台。					
⑥第3国人等の配置状況: 上記エジプト人1名。					
⑦使用する言語: 英語、アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インジェクションポンプ・テスターの知識・経験を有するのが、上記エジプト人のみであり、イエメン人を養成して欲しいとの要望が強い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) <u>噴射ポンプテスト</u> 、 <u>経験5年</u> 高専卒以上。 の知識。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 平成 2 年 1 月 30 日

調査者氏名 仲井儀英

243-91-008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Marine Engines (日本語) 370 船舶機関	新規 交替	(男) 1 人 (女) 0 人 (男女不問) 0 人	平成 年 月 4 3	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport and Communications (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Malawi Marine Training College 日本語名称(海技学校) 所在地: P/Bag 1, Monkey Bay 主要都市(ゾンバ)から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイ湖での船舶運行に携わる航海士、機関士を養成する学校である。現在はUNDPのプロジェクトとして運営されており1学年12名、3年生の学校として1990年度より開校されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎(教室、事務) 学生宿舎、学生食堂等(計画として今後実習棟等が順次建設される予定である)。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 船舶機関科講師(Instructor)					
② 技術の範囲: 船舶機関、船体構造、舶用電気工学、舶用補機等					
③ 業務の形態: 上記の科目の座学担当講師として授業を受け持つ。IMO(国際海事機構)より航、機それぞれ1名づつがLecturerと言う形で派遣されており、隊員の直接の上司という形になっている。従って、これらLecturer及びマラウイ人の校長との話し合いによって仕事を進めて行くことになる。授業はシラバスに沿って進めてゆき、その他試験問題、採点等。LecturerはUNDPプロジェクトの現地責任者として活動している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 平均25才、マラウイ工科大学卒業以上					
⑤ 現地で利用できる機材: 各教室にオーバーヘッドプロジェクターが設置されている。コピー機も1台あり利用できる。その他、実習用工具、機器がUNDPより順次整えられている。(実習は現行の貨物船等で行う予定である)					
⑥ 第3国人等の配置状況: IMOより2名(イギリス人・ガーナ人)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在スタッフは4名であるがすべて第3国人である(IMO2名、JOCV2名)。自国による学校運営が行えるまでには後5年程度の期間が必要であり、その間、現在の体制を維持していくものとして計画がなされており、JOCVからのインストラクターの継続的な派遣が期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①・大卒(船舶工学) 2・一等機関士資格保有者も可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 4 日

調査者氏名 久慈広信
渡辺督郎

42591005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモン 諸島	(現地公用語) Marine Engineer (日本語) 370 船舶村長	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	平成 3 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Gizo Fisheries Division, Western Province (日本語): ウェスタツ州 フゾ水産局					
② 隊員勤務先名称: 同上 所在地: ウェスタツ州, フゾ島					
③ 事業規模及び内容: ウェスタツ州は漁業が盛んであり (飛行村に T) この フゾ水産局は ソロモン内に T 一番の収益を上げている。 魚の買付け及び販売, 魚の各漁村からの回収等を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 船舶整備に関する工具等最低限のものはあるが 専用工具も各種素材は不足している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: スーパーバイザー					
② 技術の範囲: ティーセル村長に関する知識及びある程度の経験が必須					
③ 業務の形態: 水産局所有の小型漁船のエンジン(日野のトラック用エンジンを船用に調整)の整備を行ななから ソロモン人村長に指導, 又 船外材の故障修理及び各漁村をまわりの整備講習会の実施。これらの作業を週 1 回 カウンターパートの育成。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 今年 27 才 (男), 日本における中学卒。日本に T 技術研修を行って来たので一人で作業を行える。					
⑤ 現地で利用できる機材: 船外材(ヤマハ)分解, 組立専用工具といくつかのテスト類。それと最低限の一般工具。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 漁法指導のカナダ人ボランティア 1 人					
⑦ 使用する言語: エンジン 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ウェスタツ州にとり 漁業は主要産業の 1 つであり 水産局は 小型漁船を使い それに応じる為 この 漁船の 保守整備を望んでいるが ソロモン人村長では 対応しきれない為, 又 年ごとに増える 船外材のトラブルに 対応する為。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): Q3 級海技士(村長)又は Q3 級自動車整備士(ティセル) (技術的には 自動車隊員で問題ないと思う)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 5月 21日

調査者氏名 山内邦裕

43590102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マーシャル諸島 共和国	(現地公用語) Outboard Engine Mechanic	新規	(男) / 人	3年7月 (1次隊)	
	(日本語) 371 船外機	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Talait High School / 日本語名称(シール-1高校)
所在地: シール-1島 ジョゴル 主要都市(マジョロ)から 200 キロ

③ 事業規模及び内容: 日本統治時代に南洋庁支庁の置かれたシール-1島にあるマジョロに唯一の公立高校(1975設立)。生徒数170名、寮も有る共学校。教員数17名、うち半数がコントラクトのアメリカ人。授業科目として、職業訓練コース(家政、建築、農業、電気)を有する。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎(鉄筋コンクリート2階建)、寮、食堂、職員宿舎
コンピュータ室、ライブラリー室、ミシン室、無線機室

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 船外機 講座主任

② 技術の範囲: 船外機への保守、修理に由来する講義、実習

③ 業務の形態: 職業訓練コースに船外機の講座を新設し、カリキュラムを作成するとともに、主に職業訓練コースの生徒に対し、選択科目として船外機の保守、修理について講義、実習を行なう。授業時間数は未定(A～E、50分×7コマ/日のうち数コマ相当)。当初は教材整備が中心となる(教材、工具等は学校側が手配)。将来は村民への指導の可能性もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は10～12年生(日本の高1～3に相当)。カウンターパートは隊員2名、後援2名を予定。

⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な工具(他の講座で使用しているもの)。その他は隊員2名の手配することとなる。

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人(コントラクト)7名、フィリピン人1名。

⑦ 使用する言語: 英語、マーシャル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国で水産業に従事する者は9割が、漁民への船外機、船内機への整備が不足している。シール-1島で船外機が故障した場合、船でマジョロへ修理に出さなければならない。そのため、技術を身につけ、雇用の機会を広げ、また水産業振興への貢献が期待されている。(卒業生の)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 船外機の保守、整備経験があり指導できる者

※ 事務局記入